

ご意見・アイデアの募集結果について <ダイバーシティ関連>

番号	ご意見・アイデア
1	ダイバーシティには、「外国人」を明記する必要があると考えます。
2	<p>【障害がある人もない人も、お互いに尊重し、支え合いながら共に生活する社会の実現】 ユニバーサルデザインを謳いはじめてもう10年以上経つにも関わらず、なぜ駅のホームで視覚障害者は「ホームの淵」を歩く仕様なのでしょう。案内は音声で流れない。彼らの目はどこについているのか考えてほしいものです。</p> <p>【保育サービスの拡充や保育人材の確保に取り組み、待機児童の解消】 入園審査にポイント制で優先順位が決められていました。「片親でフルタイム勤務」よりも「両親共にフルタイム勤務」のほうが高くなる仕組みになっていました。片親の人は「子供がいるから働けない」わけで、制度的な矛盾を感じます。保育の運用状況は管理・監督すべきと思います。</p> <p>【未来を担う人材の育成】 未来のために、自らの意志で学べる。我々の働く東京都のためにも、職員が自ら学んで職務能力を伸ばしたいと思う制度が必要だと思えます。資格や能力に対する手当の制度を充実させるべきだと思えます。</p>
3	<p>【終末期の疾病における、安楽死の法制化特区のご提案】 末期症状の患者の安楽死を認める法制化特区を成立させたいと思っております。 東京都全体ではなく、モデルケース特区として一つの市町村からの開始を想定しています。今後の超高齢化社会において、財政問題、そして介護・高齢者医療施設不足問題は更に深刻化する中で、その対策の提案です。 ルールはかなり厳格化（年齢制限や症状・本人や家族の承諾を必要とする等）し、終末期の重篤な患者でかつ希望者に限り安楽死を認めます。安楽死を望まずに長生きしたい方の意思は尊重し、末期症状の患者全てに安楽死を義務化する訳ではありません。ベッドで寝たきりで植物人間に近い患者でも、本人や家族が延命を希望すれば、今までと同様の治療が受けられる事とする。安易に自殺したい人の手助けをする訳でもありません。</p> <p>&lt;目的&gt; 『終末期でも長生きしたい人は、長生きできる自由』、『終末期で延命を希望しない人は、死を選択できる自由』を得られるようにしたい。姥捨て山みたいに、老人に死を強制し、医療費の負担軽減を第一優先目的にしている訳ではありません。『自分の尊厳を保ったまま死を迎えたい希望者』に限って、『望みが叶うようにする法案』という事を第一優先目的としています。</p>
4	<p>東京は既に国際都市となっています。区部の在住外国人比率は4%で各主要病院も同程度の比率で外国人（在住者）が診察を受けています。これは約20人に1人が外国人であり、その20%程度は日本語でコミュニケーションができません。そしてほとんどが日本の健康保険を持ち、新たな負担（医療通訳）、英語も困難な患者です。これらは特定の医療機関、それも大病院に集中して、日本人患者への影響も出始めています。この現状は今後都民の外国人へ排他意識を簡単に増幅する可能性があります。個別の医療機関の問題解決は困難で、医療機関をチームとする、東京都の適切なシステム構築が必要です。</p>
5	<p>駅前や歩道での禁煙の徹底（取締り、罰則強化など）。禁煙区域にも関わらず歩きタバコをしている人が多いです。子供の目の高さであり危険であり、また煙も臭く健康に影響があります。さらに吸い殻を捨てる人も多く景観の観点からも問題があります。</p>
6	<p>公表された中身は総花的であり、都民への迎合感は否めず、広く浅い計画は効果が希薄となっています。3つのシティの施策の中から、最重要の社会的課題の解決となる大黒柱を選び、具体的にプロジェクト化すべきです。 政策立案は都民の感情を斟酌すべきです。都民は何故莫大な血税を投入して東京五輪を開催するのか、全く納得していません。民間企業では当然の判断基準である費用対効果（投資リターン）を透明化して検証することを前提とした「大義」を標榜すべきです。さらに、民間企業には目標管理と呼ぶ評価手法が普及しているが、目標に対する進捗状況をモニターし、乖離すれば対策を講じ、納税者に公開する透明性こそが都政改革に必要です。</p> <p>【提案：国富創出型都市再構想＝「英語租界コスモポリタンシティ開発」】 では、どのように世界的富を日本に呼び込むのか？問題は「規制緩和の効果不足」「外国人目線でない」「利便性や経済効果が散逸的」「エリアマネジメント不在」「政策面の戦略性欠落」等により“稼げる都市作り”とは大きく隔たる点です。国民は国家戦略の実行体制に戦略性が欠如することを理解しており、都民は“新都知事による都政改革”がそれを補完し、挽回すべきと期待しています。</p> <p>【外資誘致の本質＝稼げる都市作り】 【スマートシティ（国家戦略特区）のプロジェクト化】 【都政改革（民間人の活用）】 東京湾岸「英語租界コスモポリタン・スマートシティ開発」の推進には、政府と一体化した外資誘致活動が必要で、本丸である都政改革には「民間企業の戦略性、経営力、透明性、ガバナンス」が必要であり、都政改革の基本戦略において本気度を示さなければ、「都民ファースト」への信用は生まれません。</p>

番号	ご意見・アイデア
7	<p>ダイバーシティについて、LGBT及び外国人の記載をお願いいたします。東京五輪では多くの外国人が来日されるでしょうし、海外においては同性婚を認める国も多いです。ダイバーシティと謳いながら、LGBT及び外国人について記載されていないのは残念です。</p>
8	<p>子ども、高齢者、障害者が安心して暮らせるやさしい街づくりについて以下提案します。</p> <p>①大きな鉄道駅建物内に一定距離ごとに休憩椅子を設置するよう推進して欲しい。  ②①と関連しますが、散歩コースになる歩道にも休憩椅子の設置が必要です。  ③公共施設周辺道路の安全について、車両が減速するよう工夫して欲しい。</p>
9	<p>①小学校～大学迄の教育費無償化(親経由でなく直接給付)  ②給食の無償化(親経由でなく直接給付)  ③一事業所(一ビル)5000人以上の施設(会社)に対して、事業所内幼保施設推奨(補助金対象)  ④主に小学校・中学校を対象に、65歳以上シニアボランティアによる、補修授業取組(ボランティアではあるが、責任感と一定レベル確保等目的で、時給支給)  ⑤小学校・中学校・高校に、ボランティア実習取り入れ。参加生徒には、ボランティア貯金支給(地域流通通貨を適用)  ⑥スマートフォン等でも簡単に利用可能な翻訳(通訳アプリ)展開  ⑦郊外エリアを中心として、街の活性化及びシニア世代の元気を継続する目的で「東京すごろく」の取組を実施。歩いた歩数とスタンプラリーの併用で、スマホ版と紙版を用意。達成度に応じて、地域流通通貨を適用。“人が持つ五感(センサー)を刺激する”ことでボケ防止、健康維持増進を目指す。</p>
10	<p>この中にLGBTを入れてはどうか?女性の社会進出のための取り組みをするというのは伝わりますが、結婚することが前提のような気がします。独身女性や同性愛者、トランスジェンダーの方にも優しい都市づくりを進めてください。</p>
11	<p>鉄道の混雑緩和策として2階建て車両が取り上げられていましたが、万が一それを導入した際の準備期間の代替輸送や導入コストが不透明であるため、導入は見送るべきだと考えます。働き方改革や、従来のような輸送力拡大による混雑緩和を目指すべきだと考えます。</p> <p>また、子どもたちが家庭の経済状況に左右されずに高等教育が受けられる環境を無利子奨学金といった制度を整備していくことが大切だと考えます。</p>
12	<p>ダイバーシティを取り上げたことはとてもいいことだと思います。しかしながら、多様性の中で外国人については何も触れられていません。国籍、民族、信仰等が違って、お互いを尊重し共生していくといったことを明示すべきでしょう。旅行者をもてなすことやボランティアの精神とは異なります。ヨーロッパ、アメリカの最近の差別的、排他的な風潮を見ていると、他人事と片づけることは出来ません。</p>
13	<p>平成28年3月に「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業計画)」において優先整備路線に選定された南多摩尾根幹線道路は、将来「交通・物流ネットワークの形成」を通じて「スマートシティ」の構築に資するとともに、災害時の緊急輸送道路として「セーフシティ」の構築にも貢献することが期待されています。</p> <p>今後は、単なる幹線道路の整備だけでなく、地域の観光資源でもある「よこやまの道」や「小山田緑地の道」や「からきだの道」との連携した健康増進のための回遊型遊歩道としても整備するなどの工夫をすることが可能です。また、多摩清掃工場の排熱を利用して、サイクリングやマラソン、ピクニックの盛んな地域でもあることから「ロッカールームとシャワー室を兼ね備えた新施設の整備」で唐木田駅にも近い事もあり、多くの利用者が活用する考えられます。</p> <p>このような工夫により、隣接住宅地区の環境を保全するだけでなく、地域の「高齢者が安心して暮らせる社会」、「誰でも優しさを感じられるまち」、「誰もがスポーツに楽しめる社会」の実現を通じて「ダイバーシティ」の構築も図れるなど、今後の整備の仕方によっては3つのシティの同時実現が可能です。この地域は畑・果樹園・貸農園や大学の農園があることから「尾根幹線道の駅」を新設することにより、集客力と雇用の拡充が期待されます。</p>
14	<p>【交通の円滑化・バリアフリー・安全な街】</p> <p>①道の駅にエレベーター(できればなるべく大型)の設置を加速させる。②街中の歩道橋にエレベーターの設置を進める。③鉄道の踏切箇所エレベーターの設置を進める。④2020年までに鉄道のすべての駅にホームドア設置をする。⑤タクシーの減車、バスの増便に寄与する制度設計をする。⑥バス運行時間をせめて夜11時頃までに。⑦バス路線の増設。⑧地下鉄や鉄道の混雑解消のため、朝夕の通勤通学の混雑時間帯の料金を引き上げる。</p> <p>【外国人に優しい街づくり】</p> <p>①外国語表記が間違った看板が多いため、東京都に相談窓口を設け、電話や面接などで相談を受け、無料で正しい外国語表記を教えてもらうことが出来るようにする。②都内でおかしな外国語表記を見つけたらメールで通報してもらうように呼びかけ、適切な通報者に対してポイントを進呈し、一定数がたまれば粗品を進呈し、おかしな外国語表記の削減に努める。③通訳ガイドや法廷通訳が不足している言語に関しては、受験料を引き下げる、当該言語を学べる大学に対して補助金を出すなどして、積極的な学習を呼びかけ、日本人の多言語力を高める努力をする。</p>

番号	ご意見・アイデア
15	<p>【都市交通網】  科学技術の進歩・自動化も合わせ、スマート化していくものと思います。その設計には当然、セーフシティ(安全な交通)、ダイバーシティ(子どもや高齢者、障がい者にも優しい)の要素が包含されて然るべきです。都の部局、都市整備の部局と交通(公共交通)の部局、道路・建設の部局は統合し、横串総合的に設計するのが良いと考えます。</p> <p>【パーク&amp;ライドの整備】  ショッピングモールとの複合施設とすることで、民間資本(ショッピングモール運営者)による整備も可能となります。パーク&amp;ライド整備により、公共交通利用が増えれば、その分、自動車の都心流入を減らすことができます。</p> <p>【セーフティーネット】  ダイバーシティの対象には、経済的弱者も含まれるべきです。中間的就労、衣食住を保障・提供する代わりに公共事業の担い手となってもらうような施設を、空き家等の再利用等々で、実現していけば良いと考えます。あるいはICT技術でテレワーク化できる各種作業、公共事業や公共事業化しても良いものに従事してもらうセーフティーネット・再チャレンジ事業を行うと良いと思います。</p> <p>【多摩地域と島しょ地域】  多摩地域については、立川・八王子・多摩センターのトライアングルを中心とした、職住近接、圏内に住み働く、「多摩経圏」を規定し、特に多摩センター・多摩ニュータウンに、IT企業等の開発拠点について、副都心域や都心域からの移転を促すのが、良案と考えます。島しょ地域(と、奥多摩・檜原地域)については、観光振興と、移住促進は他の地域同様、ふるさと回帰支援センターでセミナーなり、ブース開設なり。交通の便の改善は、東京から高速バス、館山港から伊豆諸島各方面へ向かうルートを開発し、低コストで伊豆諸島に行けるようにすると良いと思います。</p>
16	<p>犬の殺処分ゼロと高齢者の豊かな生活、子供の健全な成長を融合した政策を提案します。</p> <p>まず、公営団地・住宅の一角をペット共生住宅とします。その入居に際しては、普段の入居基準の他に、都・市の動物愛護センターもしくは認可を受けているNPO法人から必ず犬もしくは猫を少なくとも1匹引き取ることを条件に加えて、すでにペットを飼育している人もこの条件を満たせば入居を可能とします。</p> <p>高齢者の飼育も奨励し、日頃の散歩等で地域やその住宅の住人との交流が盛んになることから孤独死防止や運動促進により介護・医療費の削減にもなります。</p> <p>自治会のように住宅の交流会を組織して、急な用事や病気によって散歩が出来なかつたり世話が出来ない時も気軽に相互に頼めるような仕組みづくり、定期的な飼育講座等の勉強会や交流会を開く。それにより地域間のコミュニティが盛んになり、孤独死防止やより豊かな地域になります。</p> <p>以上によって、犬・猫の殺処分数が減少したり高齢者のより有意義で活力のある生活にも繋がったりするのではないかと考えます。子供にとっても日頃から生命を考えるきっかけとなるでしょう。</p>
17	<p>医療が充実し健康に暮らせるまちについて、住民の健康寿命を延ばし、重症化予防、要介護の減少のため、また子ども・妊産婦・アレルギーなど感受性の高い方を含めた非喫煙者を受動喫煙の危害から守るために、健康の基本として、受動喫煙防止の課題の重点施策が必要です。</p> <p>①タバコ(喫煙及び受動喫煙)は、早期死亡、健康寿命の短縮、要介護の増加など、健康破壊に第一の要因になっているとのエビデンスが蓄積していることから、あらゆる機会を通してその周知・対策徹底を図る必要があります。</p> <p>②タバコ特に受動喫煙の危害防止について、公共性の高い施設において子ども・妊産婦を守ることを最優先に全面禁煙ルールを確立して順次広げていくことや、幼稚園や小中学校をなどの保護者への禁煙促進の働きかけや啓発・講習等を行う必要があります。</p> <p>③子ども・青少年の喫煙防止とともに、親や妊産婦・家族が喫煙している場合は禁煙を促す抜本的施策が必要です。</p> <p>④禁煙サポートの推進で、特定健診やがん検診等の場合は40歳以上であったり、より若い20歳前～30歳代・未成年者への禁煙サポートに重点を置いたやり方が求められています。</p> <p>⑤政府の進めている受動喫煙防止対策強化に東京都も協同し、飲食店等のサービス業・職場等も屋内を全面禁煙にし、「屋内喫煙室の設置を可」としない法制定及び条例制定をよろしくお願いします。</p>
18	<p>【誰もが活躍できるまち→ライフステージ・キャリアに合った就業など女性の活躍を支援】</p> <p>&lt;目的&gt;東京都民の特に女性及びその女性の配偶者の幸福度を高める。</p> <p>&lt;ゴール&gt;知らない、思い込みを除外し正しい人生選択を行い、幸福度が高い都民の増加</p> <p>&lt;実現施策&gt;中学生、高校生におけるライフプランニング教育の必須化</p> <p>&lt;テーマの背景&gt;</p> <p>結婚・出産・キャリア・老後などの人生におけるプランニング、選択をするための教育、それにまつわるお金の教育(運用知識含む)が、高校・大学において当たり前になされていないことによる人生への後悔や、画一的なロールモデルの強制を社会で強いている。自らの価値観に寄り添った判断が必要であるし、教育をしていく必要がある。</p> <p>&lt;主な人生の選択上必要な知識&gt; ①結婚の現実、②出産の現実、③キャリアの現実、④老後の現実</p> <p>&lt;具体的な実施アイデア&gt; :</p> <p>ゲーム感覚で現代のリアルな確率をもとにしたゲームを開発し、仮の人生をゲームの中で体験すると同時にそのなかにFACTを埋め込むことによって、中学生、高校生にこれからのライフプランにおける選択への気づきを得てもらう。</p>

番号	ご意見・アイデア
19	<p>【（仮称）プチ遷都計画】</p> <p>&lt;概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①新宿都庁機能の一部を20年間で八王子（推奨）・町田・府中などに移転する。</li> <li>②移転先施設は小中学校の廃校を活用する。</li> <li>③空いた新宿都庁スペースは20年を期限に民間に貸し出し、移転費用と耐震工事の費用に充てる。</li> <li>④人口減少が加速化されると思われる20年後には現都庁に機関を戻す。</li> </ul> <p>&lt;目的&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①昼人口の拡散による都心部通勤ラッシュの緩和。②多摩地区産業の活性化</li> </ul> <p>&lt;課題&gt;</p> <p>もし八王子地区への遷都を目論むならば中央線、もし町田地区への遷都を目論むならば小田急線の整備拡大が必須【フレックス定期の発行】</p> <p>&lt;概要&gt;</p> <p>都営地下鉄線で平日朝夕のラッシュ時以外でのみ乗車可能な格安定期券（通勤用）を発行する。</p> <p>&lt;目的&gt;</p> <p>企業のフレックス勤務の奨励</p>
20	<p>主要政策に対し、「自転車タクシー」を活用しても目標達成を提言させていただきます。</p> <p>前知事時代に4区（千代田区、港区、中央区、江東区）で実証実験としてスタートした「コミュニティー・サイクル」ですが、公共事業としてスタートしているものの利用者は限定的であり、その収益面では非常に疑問があります。この点に関しては「コミュニティー・バス」も同様な事が言えるかと思えます。自転車タクシーの文化のない日本では、“短距離の移動ツール”として経済的にも文化的にも新たなビジネスモデルの創出という点で、多くの可能性が見込まれると実感しております。主要政策の中でも、特に下記の5点に注目しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①高齢者が安心して暮らせる社会</li> <li>②障害者がいきいき暮らせる社会</li> <li>③誰もが活躍できるまち</li> <li>④誰もがやさしさを感じられるまち</li> <li>⑤誰もがスポーツに親しめる社会</li> </ul>
21	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 上京者（他県出身者）や移民が自分の親を呼んで安心して暮らせる住宅の提供・支援、上京者（他県出身者）や移民が実家に帰らずに子育て、上京者（他県出身者）や移民が、JRや飛行機で割引が適用</li> <li>②単に質が高いだけでなく、不要な薬や異常に高い医療費といった効率化観点での医療費の見直しも必要</li> <li>③「動物の殺処分ゼロ」は前面に出す必要があるか疑問。オフィス街や繁華街でカラスが飛び回っており、捕獲が必要。カラスを動物愛護の観点で保護されて増えるようでは心配</li> <li>④広島カープや千葉ロッテのように地元が好きで応援したいスポーツチームを増やす（FC東京、巨人、ヤクルトは地元好きで応援している人が少ない）、身近な環境でスポーツを楽しめる環境整備（河川のランニングコースの充実など）、多摩地区の遊休の土地を活用したスポーツ広場</li> </ul>
22	<p>本実行プランは結構であるが、都心地域は高密度・高効率の情報・交通・物流などの社会インフラ整備、一方、周辺の郊外地域は癒しの環境、人に優しい、特に老人子供に優しい街づくりを目指すべきです。</p>
23	<p>福祉のあり方を根本的に見直してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①働かないほうが得な政策および、特定の層だけが利用できる政策は全て不要</li> <li>②生活保護は、無くす。少なくとも東京都においては、支給を止める。</li> <li>③奥多摩に総収入月7万円ほどでも生活できる極小ハウスを作り、都心の福祉住宅は、民間に売却する。</li> </ul> <p>「ダイバーシティ」の項目には、女性も男性も障害者も活躍できる町～とあります。「活躍」を「自分の力で金を稼ぎ、自立する事」と捉えるなら、既に、誰もが活躍できる環境は整っています。ハローワークに行けば、肉体系から頭脳系まで多様な職があり、多少障害があっても、ハンデの無い分野で活躍できる。今現在活躍していない者は、「活躍しないほうが得だから」しないだけなのです。</p>
24	<p>各家庭での学校購買物ですが、指定業者から購入するのではなく一定のルールを設けてどこでも買うことができるようにする。（※上履き、体操着、中学の制服など とにかく値段が高すぎます。結果、母子家庭などでは買うことができずイジメにつながります。ちなみに、上履きなどは200円～500円でも販売されている）</p> <p>教育を受ける、勉強をするそれ以前にイジメがない学校づくりを目指さないと、将来があってもその夢はつぶされます。イジメに関して、また教員の暴力に関する問題を正確に教育委員会に上げることができるシステムが必要です。ちなみに、警察に相談をしても現状では卒業問題があります。学校とはトラブルを起こさないようにと指導するだけです。</p>
25	<p>当社は誰もが暮らしやすい社会（共生社会）の実現に貢献すべく、とりわけ障がい者スポーツ支援に取り組んでおります。そこで障がい者スポーツに関連したイベント等を実施する際、地域に密着したものとなるよう、引き続き指導、助言をいたたくとともに、ご後援等による企業活動の支援を頂けますようお願い致します。</p> <p>「高齢者の施設やすまの整備」促進にあたり、健康的で快適な生活をおくれる施設の環境整備が求められると考えます。具体的には、昨今ヒートショックによる事故が増加している状況を踏まえ、住宅内の温熱環境の改善（ヒートショック対応）による温度のバリアフリー化の推進も政策の1つに位置づけて頂きたいと考えます。</p>

番号	ご意見・アイデア
26	<p>【「行政ことば」の改善】 自治体がつくる文章はわかりづらく、理解することが困難です。いわゆる「行政ことば」を改善し、わかりやすく要点が伝わりやすい文章にし、図解も多用することで、高齢者や障害者、子供でも理解しやすいものにすることを提案します。 役所に設置してある書類から広報紙などまで、かなり膨大な量になると思いますが、これを行うことによって、窓口での説明の軽減にもなるし、何より市民がより行政を理解することにつながると思います。</p>
27	<p>「複数の病院でカルテと診察結果を共有し、病院をまたいても円滑に診察を継続できる」ようにしてほしいです。現代、ひとつの病院にかかるのではなく、セカンドオピニオンや原因不明の病気などのため医師を求めて複数の病院を受診する状況があります。病院を訪れるたびに同じ症状を繰り返し説明したり、ちょっと前に受けた検査結果がもらえなかったりするともう1度検査を受けたりしないといけません。 これらを解消するためにインターネットを介して病院間でカルテや検査結果を共有してどの医師でも経緯を診察できるようにすれば、医師・看護婦の手間を省くだけでなく、受診する側も煩わしさをなく気持ちよくサービスを受けることができますと思います。</p>
28	<p>東京が、世界で一番多く精神障害者を隔離収容している都市であるままでは、「障害者がいきいきと暮らせる社会」にはなり得ないと思われまます。この恥ずかしい状態を、オリパラ大会開催を通じて世界の目が集まる2020年に向けて解消してください。 ①人口約10万人に対し一か所の多機能型精神科診療所を、市区町村精神保健福祉センターとして指定する制度を作ってください。 ②東京都のモデル事業で行われていた、グループホーム利用の短期宿泊事業のような、精神障害者が病状悪化時の避難やレスパイトができる宿泊事業の制度化をお願いします。 ③事業主体が減り縮小されている精神科病院からの退院促進事業の再拡充をお願いします。 ④近年ソーシャルフットボールとして全国大会が開かれている精神障害者のフットサルの国際大会をパラリンピックに合わせて開催をしてください。</p>
29	<p>【少子化対策 20, 30代の交流会】 地域の同世代の交流ができる。その中で結婚までつながる場合もあると思います。東京は人とのつながりが薄いというイメージがあります。それを払拭し、人がつながって安心して暮らせる街を目指す。</p>
30	<p>専業主婦として子育てに従事するママの苦勞はフォーカスされないのはなぜか？24時間つきっきりで子育てに奮闘するママのストレスは大変なもの。子育てに必死になることも多様性のひとつなはず。 駅のバリアフリー化が進まないのはなぜか？大手町駅や新宿駅、御茶ノ水駅など都心の駅はベビーカーでは極めて苦勞する作りのままとなっています。</p>
31	<p>【待機児童問題】 ①駅、公有財産などの敷地を利用して子供を預ける場所の確保、②人手の確保にボランティアなどの労働力を活用 ③朝のラッシュアワーの時間帯の親子車両を確保し安全に子供を職場近くの託児所へ、④大企業が託児所を設けることを義務づける。⑤病院などの敷地を利用して託児所を作ることを検討 【女性の社会進出】 ①女性の役職への積極的な昇進、②男性の育児参加のための休暇などを積極的に取りやすくする、③教育費の値下げ、④働き方の多様性を増やすように企業に促す、⑤労働時間の短縮（ライフバランス）の普及 【老後の問題】 ①介護に外国人の労働力を使う、②自分の払った年金がもらえるように制度を見直す、④元気なお年寄りの労働力をボランティアなどで確保、⑤高齢者施設での運動の促進 ⑥シニア世代の割引などもっと増やす、⑦公有財産の見直しで高齢者施設を増設する。 【動物殺処分】 ①動物をペットショップが仕入れている市場の規制、②悪徳業者（動物の生産）の取り締まりと刑罰の強化、③引き取り業者の取り締まりと刑罰の強化、④ペットショップの撲滅（ブリーダーかシェルターから譲渡する制度への切り替え）、⑤ペットの登録制の強化、⑥愛護センターが処分場ではなく飼育場へ変わるように。 【英語教育】 ①シンガポールなどアジアでも英語と母国語で発展している国の教育を参考に、②海外の大学との提携など留学しやすい体制をつくる、③留学支援援助の強化、④大学へ行かない学生への専門技術取得へのサポート</p>
32	<p>各都市で同じように開発を進めようとしています、地域性を生かした各自治体と協力した多様な町作りは行えないのですか？市に聞いても、「都が決めたことだから」「都が担当だから」と知らぬ存ぜぬです。都市計画もダイバーシティの1つではないのですか？会議室で企画だけ作って、現地の視察も行わない開発などやめていただきたい。現場も知らず、市民との意見交換なども行わず、「決まりました」と開発決定を事後報告するのが都民ファーストなのではないでしょうか？</p>

番号	ご意見・アイデア
33	<p>【誰もがスポーツに親しめる社会】          緑豊かな公園に東南アジア地域の一部でみられる運動遊具の導入も検討できると思う。さらに『東京は世界有数のランコース』という意見があることから、ランコースの紹介を幅広く行い、だれでも走りたくなるような東京にする。</p> <p>【未来を担う人材の育成】          ①テーマ別の塾を立ち上げ、それぞれ翻訳、点字、プログラマー、お金にかかわるプロなどを講師として優秀な人材を育成し、20年のボランティア活動に貢献してもらおう。          ②障害者など人を助ける仕事に従事するためのハードルが現在高すぎることについて、社会福祉士やケアマネージャー、介護士の資格取得方法を改め、もっと多くの人々が体の不自由な人を助けられる仕組みを作ることが急務だと考える。もちろん安全・安心でなければならないが、現行の「門戸は狭いのに給料は少ない」では、多くの人々が不自由なままだと思う。</p>
34	<p>商店街や住宅街の空き家、廃校等を改修し、デイサービスと保育所、シングルマザー、フードバンク、子ども食堂、低所得の年金受給者や生活保護者、高齢者の食事支援等を一つ屋根の下（家族機能に代わり）で行う「地域の長屋化を図り看取り互助（コミュニティ）」を可能にし、行政支援ができる環境をつくる。</p> <p>①都内にある銭湯を積極的に活用する。          ②空いている土地には、アリスおいしい革命の農園のように住人には農作業をしていただく。</p> <p>&lt;補足&gt;          NPO法人自立支援センター ふるさとの会を中心に住宅を支援付きにするだけでなく、防災まちづくりの観点から、耐震、耐火建て替えや改装などを家主さんに提案しながら支援と繋がりを深め東京都の耐震・耐火を進める。</p>
35	<p>今年も駅のホームドアがないために、視覚障害者転落事故が問題になります。地下鉄と山手線、京急では少しずつではありますが設置が進んでいます。しかし驚くことに東京の玄関であるJR東海、東京駅にはひとつもありません。先週その理由を聞いております。費用も高く、2020年までには間に合いません。その為には暫定的でも即有効な効果を出して、低コストな方法が是非とも必要です。</p> <p>そして道路について、駅以上に視覚障害者にとって、信号交差点の歩行は大変です。音の出る信号機はまだまだ少なく、歩車分離信号をより拡大すべきです。具体的な提案は、視覚障害者の白杖先端に磁石をつけ、駅ホームの点字ブロック横側に磁石に付くステンレステープを貼り付けて、点字の触感と合わせて2重の危険感触をもたらすことです。道路の交差点の点字ブロックにも同じようにして、同じ効果をだします。さらに、視覚障害者には白杖に鈴を取り付けてもらい、周囲に歩行の存在を認識してもらいます。</p>
36	<p>長期的な人口減少問題への取り組みとともに、待機児童の解消や生活と仕事の両立に向けた働き方の見直し、女性や高齢者の活躍促進等、多岐にわたる政策を進めていくべきです。</p> <p>外国語教育や理数教育による人材育成に加えて、ICT人材や技術者・技能工等の産業人材の育成も急ぐべきです。</p> <p>2020年オリンピック・パラリンピックはオールジャパン体制のもとで成功に向けた準備を着実に進めることで、世界中の人々の記憶に残る素晴らしい大会とすべきです。大会関連イベントや文化プログラム、事前キャンプの誘致、聖火リレー、更には大会に多くの地域資源・文化資源を取り入れていくことや、中小企業のビジネスチャンスを拡大することで、都内はもとより全国的に機運を盛り上げて、経済効果を全国に波及させ、地域を活性化していくことが求められます。大会の開催を通じて得られる有形・無形の社会的遺産をレガシーとすることで、本プランが目指す「新しい東京」を実現すべきです。特に東京は世界で初めて二回目のパラリンピックを開催する都市であることから、パラリンピックを契機としてハード・ソフト両面のバリアフリーに資する取り組みを推進し、「インクルーシブな社会」を形成していくことが求められます。更に、健康経営の普及やスポーツ実施率の向上に資する取り組みも推進すべきです。</p> <p>東京はこうしたレガシーを2020年大会以降、次世代へ確実に継承していくことで、都市が抱える課題解決の先駆的なモデルを世界に示し、持続的な成長・発展が可能な世界の範となる都市へと進化していくことが求められます。</p>
37	<p>【駅名の多言語化】          駅の壁面などに母国語で駅名を書くことで安心感がでると思います。</p> <p>【英語教育の充実】          英語力を高めることは、外国からのお客様を迎える上で必要だと考えます。</p>
38	<p>受動喫煙防止及び喫煙者の健康被害低減の観点より、路上及び旅館・飲食店での燃烧式たばこの全面禁止を提言します。オリンピック・パラリンピック開催都市として「都民一人ひとりの主体的な健康づくり」を実現するために都条例のレベルで喫煙被害を防止するための規制を行うべきだと考えます。</p> <p>もっとも、喫煙者の選択の自由や事業者の営業の自由も考慮する必要があります。そこで健康被害がより高く、受動喫煙として非喫煙者にも害をもたらす従来型の燃烧式たばこを一律禁止とし、副流煙の発声しない加熱式たばこに限って旅館・飲食店での加熱式たばこ専用喫煙所を設けることで部分的に容認すべきと考えます。</p>
39	<p>誰もがいきいきと暮らせる、活躍できる、働ける、学べる、安心して子育てができる、そして、誰に対しても温かく、優しい東京をつくりたい。そのために、国籍、性別、人種、信条、その他の個人的特性や属性等、あらゆる垣根を越えて、みんなが集まり、楽しむことで、融和を図れる「アジア演芸フェス」の開催を提案いたします。</p>

番号	ご意見・アイデア
40	<p>1964年の東京五輪の記録・記憶継承のためのアーカイブ（首都大学東京渡邊准教授、私立工学院大学附属高等学校が行っているアーカイブ活動）を都内小中学校においてのオリンピック教育に活用する。オリンピックだけではなく当時の生活の写真がたくさんGooglemap上にマッピングされていたり、私達がオリンピック関係者（サッカー選手、国旗の製作責任者など）や観客にインタビューした記事も見れたりします。 ぜひ東京五輪アーカイブをオリンピック教育・歴史教育に活かしてほしいです。</p>
41	<p>東京は単身世帯が多いので、単身世帯の方も安心して暮らせるような東京を創ります。 不妊治療に関する助成など、妊娠するまでのところについてのサポートも必要。高齢出産となるケースの受入れ病院体制の整備（受け入れ拒否等があるため）。 勉強だけでなく、芸術や集団行動等、社会の中できちんと生きていける（ご飯を食べれる）教育を行います。</p>
42	<p>東京都の将来の財産である子供を守っていくため、子育てにもっと力を入れてほしいです。具体的には、保育サービスの拡充だけではなく、子ども手当の更なる充実など、経済的な面でのバックアップを盛り込んでほしいと考えています。</p>
43	<p>1 糖尿病やがん等の早期発見・早期治療のために治療中断者をスクリーニングし、支援する施策が必要です。 ①特定健診未受診者（国保）に自治体と企業からダイレクトメール、②要再検査の住民にダイレクトメール・保健師の訪問、③家族まで含めた健康診断、④フォローアップ実施の優良企業に補助金、⑤定期健診未受診者で、重症化された場合の保険料の割増し 2 適切な患者教育のためにがんも糖尿病も治療期間が長い疾患です。そのため、治療への知識だけでなく、患者さんモチベーションを維持するようなコミュニケーションが重要になります。さらに、生活習慣病の生活状況に合わせた指導やフォローが必要であり、それには診断時の初期教育と医師だけでなく、保健師、薬剤師、栄養士、介護士、ケアマネ等のさまざまな職種による連携が重要と考えています。 【医療関係者や患者さんをケア＆サポートする方へ】 ①多職種連携を構築するワークショップや勉強会、②生活習慣病の初期指導プログラムの構築 【患者や家族へ】 ①診断の初期教育プログラム、②自治体の糖尿病教室または、オープンな基幹病院の教育プログラム ③医療特区もしくは特定の区で、病院とかかりつけ医の連携推進あるいは糖尿病教室（健康教室）</p>
44	<p>格差社会化が進む危険性が叫ばれていますが、一方で格差は社会の活力に繋がる側面もあり、一概に否定することはできません。考えなければならないのは、社会の競争のスタート地点である学校教育において、家庭の経済状況により差がつくことを回避し、誰もが同様に学び、成長を続けられるように、公共学校教育において全ての生徒が平等にアクセスし、活用できるICTによる学習支援の仕組みの導入です。ICTもPC、タブレットの配布やインターネット回線、Wi-Fiの確率といったインフラの整備、教員にICT教育といった周辺整備が先行し、ICTを使ってどのように教育を変えるのかといった議論が後手になっているように感じます。そのために以下のようなテーマを提案します。 【理解の可視化】 授業の中での演習はすべてタブレットなどで回答し、クラス全員の理解を可視化します。全員の進捗が確認できることで、多くがつまづいている内容については繰り返し、あるいは別の方法で説明し、一部がつまづいている場合にはその生徒に対して副担任が個別に説明するという補講を行うことができます。 【協業の促進】 SNSや掲示板といった機能を使うことで、生徒がお互いに教えあう場を構築することができます。自分が苦しんでいる単元について共有することで、理解が進んでいる生徒から手を差し伸べることができるような環境ができます。 【学習の個別化】 『理解の可視化』が、先生が進行する授業のペースに対して、遅れる生徒をできるだけ早く捉えて、必要な補講を提供する仕組みだとすると、一歩進めて、「教える」ことをICTの仕組みに託し、先生はクラスルームのマネジメントに専念する方法があります。適応学習といった仕組みを使うことで「教える」、「測る」ことをITで行い、進んだ生徒には先行する内容、あるいはより難易度の高い内容を提示し、遅れている生徒には難易度の低い内容や、既習内容に戻って学習させることで、個人にあった、最適な学習を提示することができます。</p>
45	
46	<p>①手話を広めてほしい。出来る人たちによる手話講座を開いてほしい。</p>
47	<p>②ろう者として、少しでも健聴者に手話を覚えてほしい。手話は見て分かる人もいるが、手話が分からない人もいるので字幕も付けてほしい。</p>
48	<p>③全国の病院のテレビやお客様の呼び出しの時に字幕を付けてほしい。</p>
49	<p>④外国人でも国際手話やASL等を少しでも使えたら、良いと思います。</p>
50	<p>⑤2020年の東京都内に聴覚障害者のための電光掲示板があったほうが良い。</p>
51	<p>⑥テレビには字幕はあるが、手話通訳もあった方が安心だと思います。</p>
52	<p>⑦耳が聞こえない方のために、事前に資料等を準備していただくと助かると思います。</p>
53	<p>⑧目（視覚）から情報を得られるようにしてほしい。健聴者と比べて得られる情報はやはり劣っています。皆が使っている電光掲示板やSNSなどの役立つようなものに、情報を導入して欲しい。それによって、視覚から情報を得られるし、身近なものとなると思います。</p>
54	<p>&lt;8名の連名による共同意見&gt;</p>
55	

番号	ご意見・アイデア
53	<p>ユニバーサルデザインのまちづくりは、2020年に向けて競技施設の周辺や主要なアクセスルートに絞った集中的な取組みが進められています。この取組みと並行し、2020年以降は「どこでも、誰にとってもバリアがない」、ユニバーサルであることを目指し、2020年までにそのビジョンとロードマップを描くべきです。</p> <p>また、交通インフラに関するバリアフリーのみならず、デジタル機器やAIなども活用し、生活のあらゆる場面で、どのような障がいをお持ちの方でも使うことのできるユニバーサルデザインの設備・ツールの開発・導入を支援すべきだと考えます。</p>
54	<p>【介護者の心の支援】</p> <p>認知症の家族を介護する家族への支援。介護する家族への心の支援が必要です。私も祖父の介護した経験があります。認知症になると何をしだすか分からない。24時間体制の介護が必要です。12時間交代で母と介護しましたが、心が折れそうになります。祖父は死にたいだの、殺せだのと叫び。本当に殺してやろうかとも思ったことも有ります。介護者が殺人を起こす事件を耳にする事がありますが、分かる気がします。本当にそれほど認知症患者の介護は心をすり減らすのです。超高齢化社会のいま、介護する家族への心の支援が重要になっています。</p> <p>【多摩・島しょの振興】</p> <p>これはテレビ局の問題なのですが、テレビ番組で東京都特集等のお店紹介をする時、東京23区ばかり取り上げられている。又、地図が表示されても23区のみが地図が表示される事が多い。23区とそれ以外の地域を区別すること無く取り上げるように、テレビ局に働きかけてほしい。23区外も同じ東京なのでから。</p>
55	<p>【農地法の緩和についての提案】</p> <p>農地もしくは生産緑地を有志のある第三者に売却可能にしやすくする制度の構築。日本国籍を持つ有志（第三者）に借地権を与えやすくする制度の構築を提案します。</p> <p>&lt;メリット&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①農業に興味をもつ人々や体にハンディを持つ第三者にも農業という職が斡旋しやすくなること</li> <li>②遊休緑地の減少にも結びつくこと</li> </ul> <p>【ペットの殺処分ゼロ運動政策についての提案】</p> <p>ペットショップのみならず、人の環境でペットを放棄してしまう家庭も多くいると聞きます。都条例でペットにはマイクロチップをつけることを義務付化し、飼育放棄した者には高額な罰金制度を課すべきと感じます。</p> <p>【入札制についての提案】</p> <p>今回、オリンピック施設問題で施工業者による賠償金額の問題が上がりました。ここまでに至る原因のひとつに、施工費用の高騰が上げられると思います。業者は、完成するまでの価格変動を見込んで見積もりを計算し入札制に移るものですが、契約内容が曖昧になっていると思います。以下の通り入札制度もしくは契約内容の変更を切望します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①入札額より施工代が3割以上増した場合、契約を解除し再入札を行い、施工業者は今後10年間入札禁止とする。</li> <li>②着工後入札金額より3割以上の総施工費がかかると判断した場合、速やかに契約相手にその旨を申し伝え、値上げした分の50%を違約金として申し受ける。</li> <li>③また入札金額より総工事費が10割を超す場合は、契約破棄を申し渡し違約金を申し受ける。</li> </ul>
56	<p>&lt;課題&gt;「グローバル化時代における、中高生の夢を見る機会の平等」</p> <p>製造業やIT業界のオフショア化等、国内雇用がアジアに流出する中、上位層だけでなく中間層以下の中高生も、自身の生活や東京・日本の成長のため、アジアで戦える人材となることが求められています。一方、中間層以下の中高生には、彼らの家庭環境の下、そもそも海外や世界の最前線で戦う大人の姿や話に当事者意識をもって接する機会がなく、自身が世界の中で生きていくことへ希望をもつ機会が少ない。教育の貧困が叫ばれて金銭的な補助も検討されていますが、そもそも夢を見る機会が不足し、学習の目的意識をもちにくい中で、これらの補助を中高生が有意に活用し難い環境があります。</p> <p>&lt;アイデア&gt; 「中間層以下の高校生へのアジアでのインターンシップ等支援」</p> <p>アジアの新興国へのインフラ輸出現場等、アジアの最前線におけるインターンシップの機会を、家庭環境によらずに東京の中高生がもてるよう都が支援を行います。具体的には、JICAの事業現場や日系企業の現地事業所への受入れ調整、インターン先への中高生の渡航等を東京都が支援します。これにより、新興国の社会課題の体感と、日系企業の現地雇用社員とのフィールドワークやワークショップ等を通じた交流の機会を、東京の中高生の上位層にだけでなく中間層以下にも均等に付与します。以上を通じ、東京・日本によるアジア振興都市への都市ソリューションの輸出を支える人材を育成していきます。</p>
57	<p>タバコの煙を吸わされない社会、まちが必要です。</p>
58	<ul style="list-style-type: none"> <li>①介護従事者（老人、障害共に）の処遇をよくして下さい。</li> <li>②障害者は施設から地域へとうたっていますが、その受け皿が全く足りていません。施設を東北などの遠方ではなく、都内近県に作って欲しい。</li> <li>③老人対象だけではなく、障害者の利用にも空き家利用を考えて欲しい。</li> </ul> <p>子育て・介護への不安の解消などの問題に関して、実際にその立場にいる人を政策会議に入れて下さい。底辺で日々、一生懸命子育て、介護（障害者を家族に持つ人も含む）と仕事と駆けずり回っている人です。</p>

番号	ご意見・アイデア
59	<p>「子供を安心して産み育てられるまち」にするためには、いたずらに保育需要を上げないことにも配慮が必要です。公務員が扶養手当を減額すれば、民間も追随して保育需要は、さらに高まりかねません。</p> <p>「高齢者が安心して暮らせるまち」のため、介護職員の職業訓練や研修にも力を入れてほしいです。</p> <p>「未来を担う人材の育成」は、外国語や理数教育に偏らないよう注意が必要。実践教育にも力を入れるべきです。</p>
60	<p>「年齢を重ねても住み慣れた地域で安心して暮らせる社会、そして、質の高い医療を受けられ、生涯を通して健康に暮らせる社会を実現します。」との言葉通りであるよう希望致します。都市計画道路の建設・都市整備事業のために、年齢を重ねて住み慣れた地域、終の棲家を追われ、押しかける担当行政の存在と将来の見通しの暗さに不安な日々を送り、馴染んだ医療機関からも離れて転居する事を余儀なくされます、この主要政策の方向性のあり方が正しいとは考えられません。</p> <p>子供～高齢者まで様々な状況の人々への支援体制が描かれておりますが、その為の保育・介護・医療施設の設置・運営は形ばかりのないがしろである反面、地域市民の望まない都市計画道路の建設・都市整備には莫大な、数百億円もの税金の投入が計画されている現実とは合致しておりませんので、各地の現状を細やかに観察し、良識と高い知性をもって矛盾を改めるよう希望いたします。</p> <p>「英語をはじめとする外国語教育や理数教育など、世界を舞台に活躍できるグローバル人材や東京・日本の成長を支える人材を育てる」について、英語以前に自国語の崩壊を改め、本来穏やかな日本に生まれ育つ者ならではの特質を改めて育成すべきです。</p>
61	<p>小池知事の一言で都庁に保育施設が実現します。都内には学校など公共施設が勿体ないほどガラガラに空いています。行政間の柔軟なやり方を以て、待機児童のいない、安心して働ける（共稼ぎしないと生活が厳しいのです）、親子共に夢や希望の持てる東京を私たち小池知事の旗振りのもとで協力したいと思っています。</p>
62	<p>誰もが生活できる都市ということで、歩道などがまだ整備されていない所が多いので見直しをよろしく願います。</p>
63	<p>誰もが、くらしやすい東京都を期待しています。</p>
64	<p>いいと思います。</p>
65	<p>【医療が充実し健康に暮らせるまち】 公園に健康器具の増設→予防医学の観点から医療費をかけずに高齢者に健康になってもらう。</p>
66	<p>「動物の殺処分ゼロ」実現に向け、具体的な取り組みにつきまして、以下の通り提案申し上げます。実現に向け、一助になれば幸いに存じます。</p> <p>動物の殺処分ゼロの実現に向けて 共生施設「ティアパーク」の提案。欧州最大級の動物保護施設「ティアハイム・ベルリン」に倣う広域・総合都立公園へ共生施設「ティアパーク」を創設</p>
67	<p>【年金問題について】 近い将来年金減額予定とテレビで報道されていますが、私は23年間病院に正規の職員として勤務し、現在年金支給額は10万にも足らず金額です。77歳の現在も介護の仕事をして働いています。子育てしながら働き、子供には不自由な思いもさせました、その結果、頂く年金だけでは食べて行けません。</p> <p>しかし、生活保護受給者の方が支給される金額ははるかに多額で、医療費免除、水道料金もただと聞いて驚きです。納得いきません。これでは年金を払う人は少なくなるはずで、年金減額の前に、こういった制度の見直しが必要です。なまけ者を作らず、人間としての生き方を変える方向づけをする事が大切と考えます。</p> <p>①保護受給者は自分に自分に出来る事、奉仕活動をしてもらう。②皆年金と言い、未納者が多い制度の見直し</p> <p>【都営住宅入居者の問題】 民間のアパートに住む一人暮らしの方への家賃補助について ポロポロのアパートに1人でわずかな年金で暮らしている老人を見ると気の毒に思います。都営に入れなかった方に対しては家賃補助をしてほしいなと思っています。若い人達も収入が少ない人達は入居出来ない方が大勢いると思いますが、子育てする期間だけでも入居出来る様配慮してほしいです。心豊かな子供を育てるのは母の役目、保育所を多く作るより、働かないでも子育てが出来様そちらの方の資金を回すべきだと思います。</p>
68	<p>本実行プランは結構であるが、都心地域は高密度・高効率の情報・交通・物流などの社会インフラ整備、一方、周辺の郊外地域は癒しの環境、人に優しい、特に老人子供に優しい街づくりを目指すべきです。</p>

番号	ご意見・アイデア
69	脳卒中後遺症等の方マヒ障害者や高齢者等歩行が不安定な人にとって、ビル風突風は大変危険なバリアで行動圏を大きく制限されている。少なくとも駅等公共施設周辺では、ビル風のないまちづくり、ストリートキャニオンを解消し、安心安全で本当に誰もが活躍できるまちづくりをしてほしいです。
70	【ユニークライフ ダイバーシティ実現案】 社会・健康課題の解決と成長を目指し、東京2020大会を世界初「地球市民五輪」とし、人的資本（人材）＋社会関係資本（ソーシャルキャピタルゲイン/人と人とのつながりを活用した世界初の屋内外パブリックスペース「みんなの地球公園」（広義の「公園」）を舞台に、女性男性・こども高齢者・障害者・外国人始め誰もが総活躍・成長できる都市を創り合う。
71	保育園・幼稚園・認定こども園での安心、安全な環境づくり 【保育施設の防災・安全力の向上に対する防災教育助成の推進】 現在、東京都私学財団では私立幼稚園等に対して、地震や風水害等の自然災害に対する防災教育を推進し、防災力の向上を図るための「私立学校防災力向上事業」を進めています。しかし、保育園や認定こども園は対象外となっており、すべての子供たちが一様に防災教育を受ける環境が整っていません。特に4歳以上の幼児は、自分で自分の身を守る主体的な安全行動への意識を持つことが重要です。 首都直下地震に備えるため、未就学児に防災教育を行う体制づくりを進めることで、次世代を担う人材育成を行えます。現在の「私立学校防災力向上事業」では、地震や風水害等の自然災害に限定されていますが、日常事故や防犯面の人為事故への対応も必要と考えます。 【子供たちの防災教育を進める「子どもの防災フェスタ（仮称）」の開催】 保育園、幼稚園、認定こども園等で先進的に取り組んでいる防災・安全活動の紹介や表彰を行うとともに、子供たちや保護者へ防災や安全対策の教育を体験型（ワークショップなど）で行えるフェスタを東京都内の各地で開催する。
72	商店街や住宅街の空き家、廃校等を改修し、デイサービスと保育所、シングルマザー、フードバンク、子ども食堂、低所得の年金受給者や生活保護者、高齢者の食事支援等を一つ屋根の下（家族機能に代わり）で行う「地域の長屋化を図り看取り互助（コミュニティ）」を可能にし、行政支援ができる環境をつくってください。 ※都内にある銭湯を積極的に活用してください。※空いている土地は、住人に農作業をしていただく。 <補足> 住宅を支援付きにするだけでなく、防災まちづくりの観点から、耐震、耐火建て替えや改装などを家主さんに提案しながら支援と繋がりを深め東京都の耐震・耐火を進めてください。
73	【「広域拡散型レンタ（コミュニティ）サイクルシステム」の提案】 ①本システムの利用方法をクレジットカード決済のみとすることで、お年寄りや子供などのカードを持たない弱者への配慮としては、駅近郊の駐輪場などの管理と併設を検討して、有人による「対面貸出」も組み込むことで解決できます。 ②また、貸出用として設置する自転車は、「自転車用カギの貸出機」を主軸とするために子育て世代向けの子ども二人乗せや、転倒防止の高齢者向けの三輪自転車まで、機種の設定も自由であることも有効なシステムです。
74	長時間労働の解消は私にとって本当に切実な願いです。私達は企業に殺されるために大学で学んできたわけではありません。大学卒業後、東証一部上場の従業員が何千人という大企業に入りましたが、ボーナスは一度ももらったことはないし、2年近く勤めても1円も昇給はありませんでした。サービス残業も多くとてもこたえました。学んだ先の社会・仕事に希望がないと、あまりにも悲しすぎます。
75	自分が今、自分らしく活躍できて幸せだから、それを社会に広げたい。 【提案：柔軟な働き方の実現】 ワークシェアリングや転職者、起業家に対する健全なセーフティネットの実現、一本道のキャリアでは適性が発揮できない人もいます。私の転職元の会社では、転職して退職しても、3年以内なら無条件で復職できる制度があった。そんなところの大きな雰囲気があるほしいです。

### <都立学校分>

76	2020大会後にもスポーツが楽しめる。
77	何でも楽できれば良いとは限らないので、バランスをうまくとってほしいです。

番号	ご意見・アイデア
78	安心して子供を育てられる環境
79	①医者や病室の不足をなくす。 ②けが、病気、感染症予防を大幅に増やしてほしい。
80	子供がいる家計の補助
81	今は少子化なので、両親が共働きでも安心して子供を産めたり預けられる環境にしてほしいです。
82	認知症ドライバーをどうにかしてほしいです。
83	高齢者よりも子供たちを優先するべきだと思います。
84	子供は大切なので、私も何かできたら良いなと思います。
85	①子供の安心・安全をもう少し考えてほしい。 ②これから来る少子高齢化社会をもっと悪くならないように対策もしつつ、この政策をすると良いと思います。
86	高齢者のために、小中学生との交流を増やす。
87	①未来を担う人材の育成も、ほぼみんな平等に出来るならすごくいいと思います。 ②優しさを感じられるまちというのは、一番良いけど、一番隙の出来る空間だと思います。
88	ここが活力が出れば、もっと日本は良くなる。
89	良いと思います。
90	①今、大学や専門学校はすごくお金がかかるので、少しでも減らしてほしいです。 ②スポーツや勉強以外の芸術分野にも力を入れてほしいです。スポーツは、オリンピックがあるので、力を入れてもらえるが、音楽や美術にはそれがないので、ぜひ機会がほしいです。
91	「ひきこもり・ニートなどの社会参加」について、どのように社会参加させるのか気になりました。
92	もっと早くから政治・現代社会の勉強をしたいです。
93	21時以降に電気が大量についているようなビル・オフィスについての労働基準法違反調査（インフラサービス、医療については別）
94	保育士になりたいので、給料の問題なども解決してほしいです。

番号	ご意見・アイデア
95	保育サービスや人材確保と高齢者の在宅サービスを同じ場所にすればいいと思います。
96	①切れ目のない支援だと抽象的すぎて安心につながらないと思います。もっと具体的な内容を。 ②高齢者に対する配慮も良いが、それゆえの金欠（財政難？）問題などはどのようにするでしょうか。
97	少子高齢化進んでいっている今、バリアフリーは進めるべきです。今は当然、スロープのついていない階段もあるし、エレベーターのない建物もあります。バリアフリーを進めて高齢者に視点をしっかり向け、バリアフリーをどんどん推進していくべきです。
98	今、発展してきた日本でも治せない病気がたくさんある。がんの末期や認知症など。症状を遅らせる薬はあるけど完治できないので、完治できる薬をつくってほしいです。
99	障害者を進んで雇う会社とかも増えてきているので、どんどんそういう会社を増やし、たくさんの人に生きがいを持ってほしいです。
100	就職活動に困ることがないように。そのために、人員が足りない会社を調査し、そこに雇ってもらう。そうすれば引きこもりの人やニート・フリータを減らすことにつながります。
101	①保育士・幼稚園教諭の給与引き上げ ②待機児童ゼロ化。保育園・幼稚園を増やす。敷地を増やす。
102	奨学金制度に借金地獄があると聞いた。学びたくて学んで生かせなかったら苦しくなっている現状を知ると、やりたいことをやりにくい。どうにかしてほしいです。
103	①少子高齢化への対策として、国・都市による結婚・子づくりの呼びかけ ②バリアフリー化。ゆるめの坂やエレベーターの増加 ③ポケモンGOが引きこもりを減らしたという噂もあるが、国・都市による無理やりではなく自ら外へ、社会へ参加したいと思わせる政策を。
104	暮らす側、支えを受ける側だけではなく、支える側（例：介護）の間の問題はどのようにしていくかが知れたらいいかもしれないが、それをしてしまうと、他の仕事からの要望などであふれてしまうのでしょうか。さじ加減が難しいところです。
105	なんだかんだ人間が住みにくくしている気がしてるから、人間の気持ちを変えられる方法はないのかなって思いました。
106	期待し過ぎだな、と思います。
107	江戸時代とまではいなくても、いまだ「男女の差」というのが残っています。日本に対する男女平等の意識が高い国からの声もよりよくなると思います。
108	①方向性は間違っていないと思うが、どの議員でも同じことを言いそう（他のシティの部分でも同じ） ②障害者の介護にあたる人物の人数はどうするのか。高齢の方もそう。
109	①大学に行っていない人が落とされる（下に見られる）のは良くないと思います。 ②自分のなりたい（やりたい仕事）になるための就職を応援するような機能もあってほしい。転職も含めて。 ③大学＝若者のイメージをなくしてほしい。人が学びたいときに学べるようにしてほしい。 ④スクールカウンセラーなどではなく、国民全体だれでもカウンセリングできる人というか機関が必要だと思います。ただ話を聞くだけとか。
110	①社会の先入観で個人の能力が決めつけられない。 ②小学校低学年での看護（介護？）体験を増やす。交流の場を設ける。 ③子供の遊び場を増やす（危険な遊具はなくさない？）。 ④社会不適合者を育てないために、保護者に知識をつける。

番号	ご意見・アイデア
111	待機児童を減らす、教材の使い回し、ボール等で遊べる公園、保育園を増やす、介護士の支援、就職の安定、奨学金、ボランティア
112	①待機児童を減らす。 ②大学に行きたくても高額で進学しづらいということを改善してほしい。（学費の支援） ③医療費の支援 ④ひきこもり・ニートの方がそうなった理由は人それぞれだから、個人個人で対応していくのが良いと思う。
113	①年金払い過ぎではないか。子供を騒音扱いするのを解決する。老人ホームばかりでなく保育園も。 ②コンビニありすぎではないか。若者の投票率、大学への支援（奨学金）、高校も義務化、教材の使い回し ③国民の平等化、若者と老人の接点をつくる。
114	①障害者施設や老人ホームで差別や虐待があるので、それをゼロにしてほしい。介護士の労働時間を減らす、給料をアップする、介護士を増やしたりして一人一人の負担を減らしたら、虐待などがなくなると思います。 ②ひきこもりなどの政策は、しても意味がないと思う。ひきこもりを預かって、その人を良くしたい施設などがあるが、その施設で問題が起きたから意味がないと思います。
115	地域全員で参加できるイベント等を開く（オリンピック等のスポーツを体験）。イベントは老若男女関係なく触れ合えるようなものを。いろんな地元の店とかがいろんなサービス等をつれば、オリンピックへの興味と地域との交流、両方することができる。 外国と交流するには、日本人の差別や偏見を直す必要があると思います。黒人や白人、同性愛者とか。
116	1 地域みんなが参加できるボランティア活動やイベントを。オリンピック・パラリンピックに日本全体が興味をもつ活動・ボランティアは、 ①競技体験をしてスポーツの良さを知る。②もっと知りたい・応援する人が増える。 ③ボランティアへの参加者が増える、といったサイクル。 2 ひきこもりに対しては家でできる仕事を増やす。原因は人それぞれだから対策は難しいので。 3 子供たちがゲームばかりにならないように、公園に安全で楽しい遊具を増やす。
117	①いじめをなくす。 ②子供が悩みを気楽にこえる環境をつくる。 ③日本語だけでなく、第二言語を作って学んだほうがいい。
118	①少子高齢化が進み、元気な働き手が減少しているので、「ライフ・ワーク・バランス」を実現するには、仕事を減らすしかないのでは。 ②子育て環境の充実の一環として、公園を増やすべきではないか。最近は近隣の人への迷惑、などでボール遊び等ができるような遊び場が減っている気がします。
119	だんだん公園の遊具が減っているから、安全で楽しい遊具を増やしたい。そうすれば、外にでる子が増えます。
120	①ひきこもり・ニートなど様々な問題をかかえる人を支援するのは、具体的にはどのようにするのか。 ②子供が身近にスポーツに親しむために、公園に安全に遊べる遊具を増やす。 ③専門職で構成するチームが高齢者を訪問・支援するとあるが、専門職の人は少ないはずだから、ボランティアの人が手伝ってもいいのではないか。そうすれば、ボランティアの人と高齢者の方とのコミュニケーションも増え、まちおこしにもなるのでは。
121	①安楽死の必要性、介護士の増加 ②ひきこもりなどについては、理解できないなら手を出すべきじゃない。理解したような顔が一番嫌 ③障害者に正しいサポートを。「かわいそう」「大変だね」だけじゃ、甘やかして終わり。
122	①医療人材の確保 給料を上げるなど、見合った対価でないとその職に就こうと人は思いません。 ②外国語教育 もっと実践的な授業をしてほしい。ALTの先生と会話など。

番号	ご意見・アイデア
123	女性の活躍支援。十年後就職するときには恐らく人材不足で、女性でも男性でも能力のある者が登用されるような傾向が増していると思われます。しかしその段階で女性の活躍を認めてもらうには、早い時期からの改革が不可欠。知事が女性になった今、全国民が輝ける社会を作ってほしいです。
124	①「快適な都市環境の創出」、「豊かな自然環境の創出・保全」を強化してほしい。 ②毎日生活していて空気が汚く、緑が少ないと感じます。特に、大気汚染はひどくそれが原因で病気になる人もいるので対策をしてほしい。
125	①workもlifeの内だと思えます。 ②鉄道の混雑緩和をさせても鉄道会社には損しかない。都が金を積むにしてももっと優先すべきことがあるのでは。
126	①子育て環境の改善をもっとしてほしい。 ②男性が家事、育児に参加しやすくなるよう育休をとりやすくしてほしいです。
127	高齢化に対応するとともに、特に少子化改善に力を入れてほしいです。日本は移民を受け入れないぶん、人口の維持には気を配らなければいけません。 また、それぞれの人がそれぞれの分野で活躍するために、積極的な学びを促すシステムが不可欠→より特化した学びにより、長時間労働などは自然な回復も見られるのでは。 労働面での不満を減らすことは、より平和な社会環境、セーフシティにつながります。
128	①生活の中で仕事や学校を楽しんで充実した生活を送れるようにする。 ②高齢者の介護、医療は優先的に進めるべき。 ③超過労働がありえないと思えるくらいの働きやすい職場づくり
129	長時間労働の解消や休暇取得の促進。休暇取得をさせない企業に対して罰金を科すなどしてほしい。小児科の医者に対する手当てを出してほしいです。
130	方向性からデメリットの提示が欠落しています。加えて「何がしたいか」が欠けているように感じます。
131	ラグビーワールドカップに向けた対策を進めてもらいたい。オリンピックばかり目立っているが、ラグビーの経済効果は前ロンドン大会を見えもらえれば分かるようにとても大きいものであるので、ラグビーワールドカップにも力を入れてもらいたいです。
132	働きたい高齢者ばかりでない（一生、活躍は怖い）ので、長年日本を支えてきた高齢者の方が、やりたいことをして楽しみをもっているようにしてほしいです。老後が楽しみになるような東京に・・・。
133	①長時間労働の解消はぜひ取り組んでほしいと思います。親が長時間の残業で苦しんでいるのを見てきて、自分はこうなりたくないと思った。「ライフ・ワーク・バランス」という言葉は、とても良い言葉だと思います。 ②保育サービスの充実 少子高齢高齢化対策になるだろうし、何よりも街が活気づくと思います。
134	この先、少子高齢化が進むことが想定されるので、年金制度の改革が必要、受け取る高齢者は増えているのに、若者の数は少なく、年金を支払わない若者もいます。 ホーム転落事故が絶えないので、23区内の全駅ホームドア設置
135	女性が暮らしやすい環境をつくってほしいです。 ①子育て：保育園を多くしたり、国がもっとお金などの面でも支援してほしい。 ②仕事：社会は何かと、男性が有利なところがまだあるから、そこを改善してほしい。
136	提案側が”優しさ”を出していく。

番号	ご意見・アイデア
137	近所の人々が若者からお年寄りまで、楽しめて交流できるような施設に設置 挨拶を誰にしても返ってくるような社会 新しい技術にもスムーズに対応すること
138	いまだに不足している保育施設の増設、妊婦の方への公共の場での気遣い・心配りができる社会になってほしいです。
139	治安が悪い地域の警察官を増やしてほしいです。
140	多摩島しょの振興について、一部の区はデジタル化の授業や広い教室で多くの器具を使った授業が行われている一方、私の市では税収が少なく、あまり充実した授業ができていなかったように感じます。できるならその差を埋めて、市に住んでいても区と変わらない学びができてほしいです。 また理系のイベントやSSHなどの授業は充実していますが、文系はそういった授業が少ない。世界を引っ張っていくのは政治家や経営者など文系の人も多いのだから、文系の人を対象とした英語などの事業を充実させてもいいのではないのでしょうか。
141	①老人ホーム、幼稚園の職員の給料をもっと上げるべきだと思います。特に幼稚園・保育園 ②仕事場に保育園を併設する運動を高めるべきです。
142	①大学の奨学金などの制度で、アルバイトを親の給料と足すことで、奨学金が減ってしまうのはおかしいと思います。勉強しない人をやめさせる（留年させる）べきです。 ②老人ホームなどで働く人に、ケアをする。 ③医療保険の保険料が区内と多摩でバラバラなのを統一してほしい。
143	医療保険に関してですが、私は早生まれなので、16歳になる前まで受けられる保険が、15歳になって3か月しかいだけなかったです。ちょっと不平等だと思います。同じ世代の子の間で、4月に生まれた人は長く恩恵を受けられて、早生まれは短いのは悲しいです。その政策をお願いします。
144	高齢者に対する援助を増やす。ただし、その一方で、車の運転などについて規制を付ける。
145	お金をもらったからといって、何の問題もなく学習をできる訳ではありません。全ての人が平等な訳がないです。能力の差はあって当たり前なので身の丈に合わせるべきです。全ての人を平等にしたかったら、遺伝子組み替えの研究をした方がよいと思います。
146	平等は漸近線のようなもの。差があるからこそ多様性が生まれるので、差を大切にすべきです。
147	全ての年代の人の負担が少ない。
148	現在、高齢者が運転することによって事故を起こし、未来ある若者が命を落とす事件が多くあり、高齢者の免許返還が叫ばれています。しかし、地方に住む高齢者に免許を交換させてしまうと、買い物などに行けなくなってしまうので、その対策をするべきです。
149	①いじめに対する教師の対応の改善 ②公立中学の教育方針をよりハイレベル化
150	保育所と介護系施設の金や場所の問題をどうするのでしょうか、近所で公園がつぶされて介護系のができていたのでもうまくできていないと感じました。
151	保育園や小学校の周りの人に理解をしてもらい、のびのび遊べるようにする。

番号	ご意見・アイデア
152	動物の生体販売を禁止し、ドイツを模倣する。
153	女性が出産、育児があってもキャリアを積むことができる町であれば、出生率も上がるだろうし、出産で仕事をやめる人が減ってもっと女性が活躍できるようになると思います。また、子供が気軽に体育館で行うスポーツ（バスケットボール、バドミントン）ができる施設があってほしいです。
154	医療関係のサービスの向上、特に高齢者と小さい子どもを持つ家庭に対して。
155	全ての人々が平等な社会を作るという方向性は良いと思います。しかし、運動会で手をつないで皆で走るというような変な平等性はやめたほうが良いと思います。
156	誰もが心の健康を保ち、いきいきと暮らせるように。
157	①みんながみんな体を動かすことが大好きなわけではないから、違った形でスポーツと関わられるような形をつくらせたいと思います。 ②未来を担う人材の育成には特に力を入れてほしい。
158	他文化の人にも住みやすい東京
159	①留学制度をもっと充実させてほしい。 ②今グローバル化が進んでいるが、実際に行ってみて言語を学ぶという制度が全然整っていない。
160	①奨学金制度をもっと充実させてほしい。→支給型とか ②道の整備をもっとやる→バリアフリー ③一流スポーツ選手になったとしても海外にいつまでもいられない。
161	バリアフリー、施設を安くする、じいばあ、スポーツ、子供が産まれたら、お金をだすせいでをつくる。道路をきれいにする。
162	①全日と定時の部活動の差 ②全国大会のクオリティ・知名度が低い ③国内のプロのレベルの向上
163	①全日と同じくらい定時も全国大会を取り上げてほしい。 ②保育士の雇用が少ない。
164	①定時制の学校でも全日制と同じくスポーツを盛り上げてほしい。 ②育児と仕事と両立できた方がいいと思う。 ③保育サービス→保育士を増やして場所を増やすべき⇒待機児童が増えているので。
165	①障害者のために道路のバリアフリー化やホームドアの整備などをしていっても最終的には人が変わらなきゃいけないからそっちにも力をいれてほしい。 ②エレベータを駅や店などたくさん付けてきているが、どうしても構造の影響で端っこにおいやられているから、もう少し近くに置いてほしい。 ③全日制での大会だけでなく、定時制などでももっと大会を取り上げてほしい。
166	例えばサッカーやバスケットで同じスポーツを男女、子どもがなんかもみんな交流の場ができると思います。

番号	ご意見・アイデア
167	将来を支えていく子供たちといっている割には特待生制度や留学生制度など生まれながらの家の家計によって行けるところは決まってきてしまうし、留学ができるのはやっぱり私立などある程度のお金がないとできません。学力があってもお金が最後はすべてで、大学に行きたくてもお金がないから行けないで終わってしまうので意味がありません。試験を通れば支給するなどの制度やチャンスがないと人材を育てていくことができないと思います。
168	①障害者などに偏見を持っている人も少なくないと思うので、その溝を埋めて欲しい。そうすれば、自動的に障害者が住みやすくなると思います。 ②人との交流
169	自転車専用道路が少ないので増やしたらいいと思います。
170	ひきこもりの人の社会参加、．．具体的には？→外に出なくてもできることを探すには？
171	ブラック企業への対策を特にやってもらいたい。トラブルの起きない職場などをつくるために処遇改善なども力を入れてもらいたい。人と障がい者の溝をうめる。一般人にも障がい者の方と触れ合う機会を。
172	今はブラック企業が多発しているので、きちんと会社ごとに労働時間や休日を決めた方が良いでしょう。
173	未来のために自らの意思で学んでいるというのは自主性がある人にはいいことですが、選でない人達にとっては生きるのが難しい気がします。
174	いじめの問題にもっと力を入れるべきです。アンケートで誰がやっているか等は分かっても先生達の質が悪い場合があるから今も自殺してしまう人がいると思います。待機児童が解消された後、2人目、3人目と産めるようにしないと意味がない。保育士・介護士の賃金を上げなければいけない。
175	待機児童の解消のため保育サービスの拡充などはいいいと思います。高齢者のため、ほかにも手すりとかのサービスを道路とか公共の場にもつけた方がよい。障がいがある人とない人を公平に。
176	女性も働きやすいように、ニュースでもやっていた。保育園・幼稚園の設置←保育士の給料をあげる。介護士の給料をあげる（みんなある程度の介護知識を得ることを義務付ければ？）。動物の殺処分ゼロ→マスメディアの協力（動物番組、ニュースなどで取り上げて、人の共感を得る）
177	世界と比べてまだまだバリアフリー化ができていないので、もっと取り入れるべきです。
178	バリアフリー化の強化→学校や会社など特に強化させる。
179	教員などだけでなく、一般人も障がい者と直に触れ、彼達の生をしっかりと感じとる。ボランティアの参加の呼びかけを行う。
180	【子供を安心して産み育てられるまち】 書いてあることはもちろんやって下さったらうれしいです。ですが、それだけでなく、健やかに成長するには、外で遊ぶきっかけを増やすため公園の遊具を工夫できたら良いと思います。また、危ないからといって、すぐ遊具をなくするのはどうかと思います。それをやっていたらいつか、全て無くなってしまふ気がします。大人が何かするより、子供同士で安全に遊ぶよう気をつけた方が良いと思います。
181	【障がい者がいきいきと暮らせる社会】 ここまで言ってまだ障がい者が胸をはって外に出れる環境ではないので、道の段差を少なくしたりと、もう少し高齢者などでもくらしやすい町にしたほうがいいと思います。

番号	ご意見・アイデア
182	最近、うちの近くでも道に点字ブロックがついたりとか、段差が少なくなったりとかしていたけど、車いすの人は点字ブロックのたがたが気分が悪くなるから最近あまり外にでていけないと言っていた。1つ変えるとほかのどこかのバランスがわるくなります。バランスを保ちつつ街をよくするのは大変だけど、いろんな人に意見をききながら少しずつよくしていくのはいいことだと思います。
183	毎日千代田線に乗っていて、女性専用車を使っているが、他の車両を見てみると、満員なことが多い。女性専用車両を作るなら、男性専用車両も設けるといいと思います。 誰もが優しさを感じれるまち、ペットショップをなくしたらいいと思います。
184	【子供を安心して産み育てられるまち】 保育サービス、保育園を作る際、付近の住民の声を聴いてからなので、理解を得るのが難しい時があると思います。(騒音など)
185	待機児童ゼロについて、他道府県とも連携していく事が必要だと思います。日本全体の問題なので、東京だけ改善する事は中々難しいと思います。また神奈川などの成功例もぜひ参考にしていってほしい。公立学校の学生に対する支援だけでなく、私学に通う学生にも視野を広げてほしいです。
186	【誰もが優しさを感じられるまち】 セーフシティとつなげてほしい。ダイバーシティで普段の生活で困っている人、制限されてしまう人がいなくなるような対策をしてほしい。ボランティア文化は元々地域社会にあるものだから、オリンピックを契機にしなくて良い。外国の様々な文化を教えてほしい。実際に「支える人材」になれるのは一握りだけど、「受け入れる人材」は無数にいると思います。そうして日本に来た、東京に来た人がその街にむかえてもらえて、好きになってほしいです。
187	日本の文化や伝統を自分のものとして、引き継いだ若者が外にはばたいていく機会が必要だと思います。日本の中だけで完結しているのはもったいない。だから、英語力などを身につける教育やプロジェクトが充実して、世界への発信がより活発になるようにした。そして、その人材教育のために、語学の教育などが重要となると思います。
188	動物の殺処分ゼロの実現。これはヨーロッパなどでは進めており、ドイツでは実現している。また、実現するだけでなく、殺処分という考えがない。命を大切にしようといっている現在の社会に合法的に命を絶えさせているこの現状を直すべきではないでしょうか。
189	「ライフ・ワークバランス」という考えの変化については初めて耳にするので、生活を考えた仕事とのバランスとは大変興味がありました。 国際化を目指す社会作りのために基礎となる私達若者の育成プログラムがより多様化していくことを望みます。
190	女性の私からすると本当に進めてほしいです。地方では子供が3人以上いると公共交通機関の運賃が安くなったりするので、そういう東京から地方に広げるだけでなく、地方でやっていることを東京で吸収していくことも大事だと思います。
191	優しさを感じられるまちづくりで本当に人の心があたたかく、優しくなるのか、本当の優しさとは「モノ」ではなく「ココロ」なのではないでしょうか。
192	産みやすく生きやすい日本を目指して欲しいです。医療保障を充実させ、子供～老人まで全ての人が生きやすく…。
193	女性の社会進出や、若い世代が結婚・出産をしやすい環境づくりというのが良いと思いました。高齢者向けの介護施設のことで、高齢者はいずれ数が減るのではないかとと思うので、余った施設を今後どう活用するのかを知りたいと思いました。
194	政策の半分ちかいものに「誰もが」というフレーズがはいっていますが、私もそれは非常に重要なものだと思います。私がダイバーシティの政策で特に力をいれてほしいものは、『未来を担う人材の育成』です。 主な理由としては、“家庭状況に左右されることなく”ということが考えられている政策だからです。誰もが自らの意志で学び、将来を自分で決定することができるような社会をつくりあげてほしいと思います。そのために奨学金の給付などを多く行ってほしいと思います。
195	①障害者が安心して（車椅子で）乗れるようなエレベーターがまだ少ないと思う。 ②住んでいる地域の周りの駅でホームドアをほとんど見かけたことがありません。 ③高校の英語教育の水準が低い。今、英語ができる生徒の能力は、学校以外の場で身につけたものがほとんど。英会話教室などは、お金がないと通えないので、そこを支援すべきだと思う。

番号	ご意見・アイデア
196	<ul style="list-style-type: none"> <li>①中央線にもホームドアを設置してほしいです。</li> <li>②外国語教育で、「コミュニケーション英語」と「英語表現」の区分を見直すべきだと思います。分ける必要があるのでしょうか。また、どちらの授業でもスピーキング能力が身につく気がしません。</li> <li>③川にいる外来魚を減らすべきだと思います。</li> <li>④河川で不正に魚をとっている人を取り締まってほしいです。</li> </ul>
197	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子供の遊び場所が減ってきているから、遊び場所（公園など）をもっと増やすべきです。</li> <li>②身近にスポーツを楽しめる場所を増やししたりする方がよいです。</li> </ul>
198	<ul style="list-style-type: none"> <li>①会社の中の保育園</li> <li>②エレベーターやエスカレーターを郊外の方にも設けるようにする。</li> <li>③病気になってからでなく、病気を防ぐ政策をたてる。→ウォーキングのイベントなどをつくる。</li> <li>④救急病院を増やす。</li> <li>⑤スポーツをしない人にもスポーツの面白さや楽しさを伝える。 →体育施設を増やししたりして、多くの人に利用してもらおう（運動の機会をつくる）。</li> </ul>
199	<ul style="list-style-type: none"> <li>①企業に一つずつ、託児所・保育所を設置し、一体となって子育てをする。</li> <li>②110番・119番までいかない事態に対するものを浸透させる。</li> <li>③高齢者・障害者のためのエレベーター</li> <li>④夜間にも対応できる救急病院の増加</li> </ul>
200	<p>医療の呼びかけも。診察をせず症状が悪化する人もいる。地域の人に親しみを持たれた医療施設。地元の人が勤めているとか。←多く採用してあげる。高齢者で定期検診にたくさん来るなら安くなるとか。病院を身近にしてもっと近所でも声を掛けあい調子を見合いながら。若い夫婦を受け入れる姿勢。イベント！地域のどこに何が新しく建って、どれほど便利かなど。</p>
201	<ul style="list-style-type: none"> <li>①通勤ラッシュの緩和</li> <li>②出産、結婚後の女性がまた同じ職場に戻ったり、同じ仕事をPCなどで家で出来る制度</li> <li>③幼稚園の時間をのばして保育園化する。</li> <li>④就職期間を昔のように長くする。</li> </ul>
202	<p>お金がないとできないことばかり。医療費を低くし、より多くの方が医者に見てもらえるような環境をつくってほしいです。</p>
203	<ul style="list-style-type: none"> <li>①医療費を高校生まで無料にする⇒ほかに使われるムダな税金をそちらに充ててほしい。</li> <li>②「グローバル人材の育成」とはいても都から一方的に教育を受けても英語力はのびません⇒もっと教育を受ける生徒側の意欲を増進させるような方法で教育してほしい。（「教育」と子どもに感じさせない教育）</li> </ul>
204	<p>【子供を安心して産み育てられるまち】 待機児童問題の解消へ、保育園をたくさん作るのはいいが、保育士も必要⇒待遇が悪いと耳にしたことがあるので、労働環境の改善を！ 教師の質が低い⇒生徒がなかなか育たない。</p>
205	<p>高齢者が安心して暮らせるようにするのに加えて、高齢者の運転などをもっと規制した方がいいと思います。それぞれの方が自分と他人の違いを認め、わかり合えるように、交流をできる限りです。障害者スポーツというくくりを頭でつくるから差別が生まれる。</p>
206	<p>「女性に優しい」とあるが女性のことばかり気に掛けるのも男女差別につながってしまうと思います。特別扱いされることがかえって差別になってしまっている。女性ばかり持ち上げるのではなく、男女共に暮らしやすい社会にしたい。男性は男性で大変なこともある。女性が望んでいるのは特別扱いされることではなく、男性と同じ立場に立てることだと思います。</p>
207	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子供が広々と遊べる施設</li> <li>②子供がもっと社会に向けて発言できる機会</li> <li>③女性も男性もどちらも生き活きと仕事できる。どちらか一方にかたよらないでほしい。</li> </ul>
208	<ul style="list-style-type: none"> <li>①認定こども園を増やす、②働く女性への手当て、③産休・育休後の復帰のサポート</li> <li>④障害者と健常者が同じ職場で役割分割して働く⇒お互いを知る、⑤全ての駅のホームにドアをつける。</li> <li>⑥高齢者ドライバーの問題、70歳以上は運転しないでバス無料券を配布する。</li> </ul>

番号	ご意見・アイデア
209	<ul style="list-style-type: none"> <li>①保育サービスの充実。保育士を増やし保育園を増やす。規定を緩くしたりして子供を預けられる場所をつくる。</li> <li>②女性が育休をとっても会社で受け入れられるように、都から呼びかける。</li> <li>③スロープやエレベーターの設置</li> <li>④学校で、障害者に対する理解を教育し、社会として受け入れられるように。</li> <li>⑤働きたい高齢者に子供の世話をしてもらうとか。保育園とかじゃなくて、ただ預けられるところとして、スペースや人員の確保</li> </ul>
210	<p>宗教上の違いが日本特有の画一性のせいでなかなか理解されない。外国人も走りやすい首都高。便利だが、慣れていないとかえって不便で危険になる。防災対策と共に、外国の高速も参考にすると良いです。</p>
211	<p>1 保育園（児童こども園）について 「保育園」とは、施設のみで成り立つものではなく、施設、働く人々、そして地域の環境が全て合わさって成り立つものである。近隣住民の同意を得ることができないところに施設をたてるのは、例えそれが形式上の「保育園」であっても、真の意味での「保育園」ではない。</p> <p>2 スマイルセラピー</p>
212	<p>オリンピックボランティアをやりたいという気持ちはありますが、ブラックすぎる条件をもっと下げるべきです。これではボランティアへの理解は深まりません。</p> <p>保育園はただ頭数だけそろえれば良いという問題ではないです。地域の理解が得られなければ子どもも母親も窮屈な思いをします。</p> <p>医療や生活保護は大事だと思いますが、本当に必要なのか個々を見直すべきです。税金にたかりすぎ 生保なのにパチンコは許せません。救急病院。企業に保育所。</p>
213	<p>僕がこの街、東京においてももっと感じられない優しさは他にもない“人の優しさ”。人が人を思いやる気持ち、人が人に優しくする気持ちというのは他者との関わりにおいて育まれていくものであり、その点で言うと他者との関わりが深く存在している地方において人と人との関わりあい、支えあい思いやりあうという人間関係こそが今東京に求められていること。</p>
214	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子供が遊ぶためのスペースがほしい。</li> <li>②小さい頃、公園はあってもボールの使用が制限されていた。地域によって遊べるスペースが少ないところもある。</li> <li>③高齢者の交通事故の問題が多く、もっと自動車を使う上での注意を呼びかけたりする必要があると思います。逆走しないような道路のデザインを考える。</li> </ul>
215	<ul style="list-style-type: none"> <li>①休暇や産休を多く取っている会社を公表する。</li> <li>②保育サービスを拡充するためにも、規制を緩和したり、公園を遊び場に利用するなどして保育園を増やす。</li> <li>③ペットをかう際の手続きを厳格化（年収や年齢を配慮）。</li> </ul>
216	<ul style="list-style-type: none"> <li>①金銭的な格差が学力の差にもつながる。片親しかいなかったり、親の収入が安定していない子供達は塾にも行けず、私立大学という選択肢もない。奨学金だけでは追いつけていないため、何か制度がほしい。収入が少ない人向けの国立大学卒とか。</li> <li>②“女性のための・・・”が余計に格差を生んでいる。女性、女性と言うのではなく、皆が平等に、男性と女性が一緒に活躍できてほしい。</li> <li>③医療費のせいで病院に行きにくい人もいる。せめて高校生くらいまでは医療費0または下げてほしい。</li> </ul>
217	<ul style="list-style-type: none"> <li>①信号の横断歩道への合図音の設置箇所増加を。そもそも主要道は横断歩道ではなく歩道橋に。信号待ちの解消 交差点事故の減少</li> <li>②待機児童、さすがに多すぎなので、保育園を増やすべきだと思います。資金不足なら寄付を募ったりするのも良いと思います。</li> </ul>
218	<ul style="list-style-type: none"> <li>①駅でホームドアを増やしてほしい。特に中央線</li> <li>②「子供を多く産む方が得」といったような子育て支援をもっとしてほしい。（フランスが行ったように）</li> <li>③子供も大人も遊べる環境を増やす。</li> <li>④自転車専用の道路をもっと普及してほしい。</li> </ul>
219	<ul style="list-style-type: none"> <li>①企業内での保育施設の推進。新しく作ると近隣の苦情が多くなるため、企業内に。</li> <li>②既存の階段に車椅子用のリフトを設置。スロープひょうり土地が少なくて済む。</li> <li>③救急の整備。夜間救急のできる病院が少なく、「たらい回し」などの問題も。</li> </ul>

番号	ご意見・アイデア
220	保育園の不足が問題になっている中、子供を育てることが難しいと感じられるので、安心して子育てできるようにしてほしいです。保育に携わる人の育成、全うな雇用環境を作ってほしいです。
221	現在、少子高齢化が進んでいて、お年寄りが増え、働く人がとても減ってきています。それに対しお年寄りの医療体制を充実させるために、若い人々への税金などが増えています。未来を担う人たちがその税金などでたくさん働き、労力を使い精神的にも、肉体的にも負担がすごいと思います。私もこれから働く人々の仲間に入りますが、それだけの負担が多いと考えると正直嫌だと思います。何か良い方法はないのでしょうか。
222	保育サービスや介護などがあまり充実しているとは言えないのは、給与などが仕事に対して足りていないからだと思います。
223	①駅のホームで点字ブロックを端でなく真ん中に設置してください。障害者が端を歩くのは危険です。ホームドアの前をお願いします。 ②給付型奨学金が成績がよくないと受けられないことについて、勉強するためのお金がないから給付がほしいのに、勉強ができないと奨学金がもらえないのなら意味がありません。成績でなく収入で判断してください。
224	待機児童の解消、具体的に原因2つ。場所を増やす、保育人材の確保
225	①外国人の方は、含まれないのでしょうか。 ②保育師、介護師の待遇、賃金を主にあげてほしい。特に保育師は、看護師のように国家試験をして得るものなので、もっと待遇をよくしてほしい。 ③野良猫について、糞尿の被害がある。動物の殺処分はもちろんだが、地域で増えすぎてしまうのは困ります。
226	介護士さんや保育師さんが、人数が減少している問題は待遇を改善してもらいたいのですが、ねたきりにならない元気な高齢者を増やすためにも、高齢者が健康になるための、イベントを開催したりすると良いと思います。
227	外国人のくくりがないのがとても気になります。ハイトスピーチの取り締まりなど、取り組む課題はたくさんあるはずですが、特筆させていないのは何故ですか。奨学金の話に一切触れられていないのは何故ですか。貸し付けの制度はなくすべきです。介護士、保育士の賃金、待遇の改善をお願いします。人材確保のための具体的な案を示してください。
228	会社の「労働」の見直しはもっと真剣に取り組むべきだ、と思いました。それから「男女平等」とう概念をもっと日本中に定着してもらうため、教育でこれを強化してほしいです。
229	男性・女性にも就きたい職業というものがあると思います。しかし、男女間の偏見や女性の出産、子育てによってその様な就業に就けなくなるのは、ひどいものだと思個人は考えております。なので、「男性と女性が等しく活躍できるまち」、「ライフワークバランス」を進めて頂きたいです。
230	男女平等にしていくということはとても重要なことです。しかし、平等にしようと思うがあまり、個人個人がその人にある職や生活というものが行えなくなってしまっは意味がないので、個人個人の適性を考えることが最も重要だと思ひます。
231	「子供を安心して暮らせる」という政策は最も重要だと思ひます。しかし施設の増設するには多大な費用がかかり、税金の値上げなどのおそれがあるので、なかなか実現するのは難しいと思ひました。
232	私は将来大学進学にあたり、医療系の学部を考えていましたが、うちが母子家庭ということもあり、今はあきらめようか悩んでいます。もし奨学金などの制度がもう少し充実するとういいなと思ひます。
233	語順を考えた「ライフ・ワーク・バランス」がいいと思ひます。職場環境の改善や駅などの整備と企業と協力してよりよいものにしてほしい。東京は日本の中心の都市なので、他の国から見ても参考にされるような都市環境ができたらいと思ひます。
234	①ドーナツ化を解決できるように、賃金について見直す。 ②自分の得意なことを見つけられるように様々な選択肢がある町

番号	ご意見・アイデア
235	誰もが活躍できれば、それだけ町が元気になり活性化できると思います。
236	スポーツを身近なところで広めるという施策は良いと思います。子供はサッカーコートなどの設備をサッカースクールという形で扱えるが、大人は気軽に使えないので、そういうスポーツ設備をもっと増やしてほしい。
237	<p>①将来を担う子どもたちのためにも、子どもを持ちたい一都民である私としても、待機児童の解消を願います。少子化なのに待機児童が減らないのはなぜですか…。この対策のためにも、たしかに安心して子育てできる環境は大事ですね。</p> <p>②「ボランティア」大事だと思います。沢山の人が参加できるように…。</p> <p>③自殺者を減らせるといいな。いじめも。</p> <p>④「長時間労働」はどうか減らしてください。社会のために働くことだけが人生じゃない、自分の人生が輝くのも大事なことです。</p> <p>⑤「ライフ・ワーク・バランス」はとて素晴らしいと思います。</p> <p>⑥ホームドアを全ての駅に設置してほしい。(ex) 新小岩←自殺者多い</p>
238	<p>①「子供を安心して産み育てられ…」という方針がとても重要だと思います。とくに私たち高校生は、2020年代以降に親になる人口が多くなり、その点は非常に関心があります。</p> <p>②高齢者ケアも、特に東京は若者と高齢者が同時に増えゆく街という点でとても重要。高齢者が活力をもっていくことが認知症対策などでも重要。高齢になっても自分のしたいことができるような社会であってほしい。</p> <p>③通勤電車の混雑解消というのは急ぐべき問題。以前ホームステイした豪州の生徒も朝のラッシュに苦しんでいた。しかし、2階建て〜というのはまだ現実的ではありません。それよりも例えば電車の事故とかがなくなるだけでも、混雑解消につながると思います。</p>
239	<p>①定期健診を推進するのが良いと思う(医療)。</p> <p>②保育士を増やす取組、保育園の増加、そのために保育士の給料をあげる。</p> <p>③スポーツについて、アスリートの発掘・育成・強化をする必要はあるのだろうか？国際大会で活躍するのはそんなに大事なことだろうか・・・。</p>
240	<p>①健康診断 VRで自宅でも受診可</p> <p>②保健所から簡単チェック表などを配布</p> <p>③保育士の職場環境改善(給料・施設など)</p> <p>④企業への「育休」の推進</p> <p>⑤「公園」(純粋に子どもが体を動かせる)</p>
241	<p>①大学までを義務教育にし、費用を無料もしくは安くしてほしい。小学校から、英語以外の言語、プログラミングの授業の導入</p> <p>②各企業の仕事内容や勤務時間・給料が適しているかの調査、一般企業も見合っているか調査すべき。東京都で強制的に勤務時間終了時間になったら電気を消すというのをやっているが、仕事が残っていたら帰ることができないので意味が無い。上の人たちは対策を上辺だけした気になっているが、何の解決にもなっていないので、勤務終了時間に強制的に帰らせようとするのではなく、仕事を効率的に早く終わらせる方法を考えるべきです。</p>
242	<p>高校生の立場としては、やはり「子供に優しい社会」をつくるという政策には大賛成です。今年、待機児童問題が大きな問題となりました。私は「子供を保育園に預けられない」ということが少子化にもつながっているのではないかと思います。将来、仕事をしながら子育てもしたいという人はたくさんいるはず。たとえば、母親の職場のすぐ近く、又は同じ建物内に子供を預けられる場所をつくるなど、子供に優しい社会をつくる方法は沢山あるはずなので、ぜひ高齢の方々だけでなく、子供達にも目を向けて頂きたいです。</p>
243	<p>子供や高齢者、障害者の事を考えるのは大切だが、20代~30代の若者達にも目を向けて、選挙や、これからの日本を作りあげていく人々への投資が必要。ひきこもりやニートなどは、都の問題とする事でない。むしろ、親の教育を強化することが必要です。</p>
244	<p>今現在でも待機児童の問題が話題になっていて、子どもがしっかりと教育を受けないと将来その子どもたちが社会を支えるときに大変になってしまうから、対策を重点的にやるべきだと思います。</p>
245	<p>①健康診断の推進化</p> <p>②保育士の職場環境改善(給料etc)→保育士の増化による待機児童の解消</p> <p>③企業への育休推進のはたらきかけ</p> <p>④誰もが楽しめる公園を増やす→スポーツ推進</p>

番号	ご意見・アイデア
246	学校でとる授業を、もっと自分が選べれば良いと思う。小学校での教育をもっと強化することで、自分の興味をもった事について深く学ぶことができたら良い。外国語をしっかりと学ぶこともそうですが、もっと日本のことについての教育もしっかりやった方がいいと思います。日本史とか、経済、政治の仕組みなど。
247	私は今日、リオのオリンピックの開催に合わせて行われたトランスフォースコネクションの“スポーツを運ぶ”交流を通して、パラリンピックやオリンピックのカヌーなどの競技において、都内で体験できる施設が少ないと感じた。体験できる場所が少なければ、競技の魅力を伝えることもできないと思います。
248	セーフシティとつながるかもしれませんが、子供が遊ぶ場所が減っていて悲しいというか、かわいそう。だから地震がおきた時の避難場所になるような公園や畑をもっと作ってほしいです。 保育園は、保育士がたりなくて、増やせないなら元気で時間のある老人方をお願いしたり、いっしょに畑をやったり自然に触れあってほしい。保育園増やして下さい。「子供ファースト」今の若い人にお金をまわして下さい。老人にまわしてもかえってこないから。税金高くてもいいから高福祉を頼みます。
249	障害者用。誰のためにどうするか。医療を受けられても、医療費が高く払えないから病院に行かずに悪化して、それを治すために病院に行こうとしても医療費が高くて行けないというループになってしまうので、その人にあった保障や補助がもらえるような政策
250	地元の駅があまり知られていないようなマイナーな駅であるが、外国人がその駅のマップが読めなくて困っていました。 医療費が高い為、そのために保健の案内もして欲しいです。サッカー場やだれでも学べるような畑を作ってほしいです。ペットを飼えないお家もあるため、ペットを飼える新しい設備を作ってほしいです。
251	保育所を増設し、親の双方が安心して仕事のできる環境づくり(子育てと仕事の両立)医療費をもう少し安くし高校生などもちょっとした風邪でも診察に行ける環境作り。働きたいという老人も働ける環境作り。
252	①東京ドーム等観戦する建物に障害者用の席をつくる←スタンディングオーバーションで見えない歓声が大きくて聞こえない、車イスを置けない。 ②動物の医療費がとても高いです。
253	未来を支えていくのは若者です。今は高齢者中心の施策が多いので健康な人間にも優しい制度がほしい。若者が未来に向け頑張るのをお金にじゃまされたくない。お金が無かったから夢をあきらめなければならないのでしょうか。
254	友人が家の金銭的な事業で大学に行けないと言っているので、支援金などを増やしより好きな勉強ができるようにして欲しい。身近に気軽なスポーツ施設がないので広い公園などを増やせば高齢者の方々も運動をするようになり、認知症なども減るのではないのでしょうか。
255	飛行機によるペットの持ち込み制限。飛行機以外の交通手段が増えると良いと思う。遠くに行くときに。
256	高齢者だけでなく、学生に対する支援を増やしてほしいです。
257	スポーツができる場所の創出→球技ができる場所。球を使える公園が少ないのでネット張り。未来のスポーツ選手
258	都市の沿岸部などの交通の便と、人口増加に対する対策→2020年オリンピック後、選手村などの活用法や外国人の移住者が増加する可能性。 私の意見としては、水上バスの有効活用をしたら良いのではないかと考えました。水の豊かな沿岸部(運河)などを交通手段とする。
259	誰もがいきいきと暮らせるという事の実現には、各々の意識改革が必要だと思います。学生の内から思想において、他者との相互理解(→この点については植えつけてもいいかも)、多様性をみとめられるような考え方を身につけられるような教育を施せる。→これは海外の人に対してもいえる。日本人の内向きな考えを人をもてなすというよりサービス精神と折り合わせていけるはず。育兒所については民間や個人単位をもっと増やせるかもしれない。一番投資できる案件です。

番号	ご意見・アイデア
260	<p>①家計が厳しく、大学への進学をあきらめざるを得ない人を減らし、自分の学びたい、やりたいことをいきいきとできるようにしてほしい。奨学金の拡充をしてほしい。</p> <p>②障害がある人もそうでない人と同じように過ごせる社会になると良いな、と思います。</p> <p>③東京オリンピックに向けて、都民が積極的にボランティアに参加できるよう、告知などしてほしい。</p>
261	<p>①駅（バス）の数を増やす。老人が気楽に出かけることができ認知症防止</p> <p>②公園を増やす。</p> <p>③看護師の数を増やす→賃金上げる。もっと仕事をへらす⇒医療が充実</p>
262	<p>保育ファースト＝高齢者や医療に税金をかける際必要になってくるのは納税者、それを増やしていくために第一に保育に力をいれるべきだと考えます。</p>
263	<p>女性も、男性も。と区別をつけない方が良いと思います。どっちでもない人もいるから。</p>
264	<p>子どもよりお年寄りが優先されている気がします。小さい子どもは政治について何も言えないが困ってることも多いと思います。</p>
265	<p>これ（ダイバーシティの主要政策）は何よりもまっ先に一番力を入れてやってほしいです。毎回毎回、政治家はこのようなことを行うと言ってやってないイメージがあります。お金も時間もかかるけど、これに苦しめられてる人たくさんいます。親の仕事に余裕をもたせることで子供達に幸せを与えたい。今の東京のまま子供を産むのは不安です。</p>
266	<p>①意見の言い合いではなく、意見の認め合いをするディスカッションができるように教育する。</p> <p>②ノートをつくらない。</p> <p>③殺処分0にしてほしい。</p> <p>④ロボットもいいけれど、ロボットが多すぎると、温かみを感じない。</p>
267	<p>少子高齢化とさわがれているけどそれを解決するための施設がととのっていないのは問題。すぐに保育園をつくれというのは難しい&amp;時間もかかると思うから、たとえば母親向けのイベントとかコミュニティとか、小さい活動も大切になると思います。</p>
268	<p>子供、高齢者、障害者などで、差別されずに、みんなが堂々としていられる街が理想的なんだろうなと感じた。質の高い医療が受けられたら、助かる人も増えると思うし、とても良いと思うから頑張してほしいです。</p>
269	<p>この政策で待機児童や介護の問題が解消されるとよいと思いました。また、子供や高齢者だけでなく他のあらゆるマイノリティーに目をむけて、本当の意味で誰もが自分らしく活躍できる社会づくりを目指してほしい。あと、公共サービスをもっと多言語に対応させるといいと思います。</p>
270	<p>詰め込みすぎじゃない？（動物の殺処分とか。オリンピックに向けての優先順位低いと思う。）</p>
271	<p>都民一人ひとりの個性を尊重。チームワークの育成。もっとゆとりのある教育をし、それぞれの個性を伸ばす。自分の好きなことを学べる教育（小・中・高）</p>
272	<p>育児と仕事を両立できる環境は必要不可欠だと思います。女性は大学卒業後に就職しても、家庭を持ったら退職するという現在の流れは、高校や大学で学んだことを生かす機会がすごく減る、短い、ということだけだと思ってしまいます。</p>
273	<p>今、会社や組織などは男性が多く、男性中心であり、男女平等と言いながらも、女性が肩身の狭い思いをたくさんしています。例えば、産休や育休によって出世の道が閉ざされたりなどが多くあります。こういった問題の解決に積極的に動いてほしい。女性もバリバリ働ける社会を作ってほしいと強く思います。子ども・子育ての事業もしっかり進めてほしいと思う。これは少子化の解決にもつながると思います。</p>

番号	ご意見・アイデア
274	小学校とかで、しっかりと他の国々の人々や違う環境で育っている人がいることを教育して、いじめや差別をなくすべき。外の世界を見ずに狭い世界で生きてるから狭い考え方しかできなくなって、大人になってから差別とかするバカな大人が減ると思います。教育をちゃんとしないと根本的な改善にはならない。英語勉強させても日本にいたらそもそも使わないんだから学んでどう使うのかを教えるべきです。
275	①日本国籍以外の人にも何の不自由なく暮らせるようにしてほしい。人権を否定する争い（ヘイトスピーチ）などに対する規制を強化する。 ②育児が男女問わず認められて、復帰もしやすい仕事場
276	差別のない社会にしてほしいです。
277	①学校の少人数クラス ②女性の育児と仕事の両立 ③外国人への配慮 ④駅の周りのショッピングセンターの充実 ⑤nativeと会話できる場所
278	高齢化社会が進んでいるので、老人ホームの活性化や職員の給料の大幅な値上げをすべきだと思います。（そうすることで給料が少ない上に長時間労働ということが原因の事件が減る）また認知症の人による事件・事故が相次いでいるので、パズルや数独などの認知症を少しでも防ぐゲームを高齢者のいる家庭に無料配布したらよいです。
279	ダイバーシティは外国人がいてハーフ、〇〇教の人たちも含めてみんな平等に扱う。
280	私は仕事をバリバリして、子育てをしたいので、子育ての環境をよりよくしてくれるとありがたいです。
281	“英語”を学ぶのも大切だけど、同時に日本の中、伝統を学んで世界に発信する力も大切だと思います。
282	周りの人の障害についての知識が足りないために様々な問題が起きていると思うので、知識を増やし、障害をもつ人々が暮らしていけるようにしてほしいです。
283	同性婚を認めるべきです。同姓も。中学校の授業内容をもっと発展させるべきです。 →もっとレベル分けをするなど。 →道徳をもっと楽しく能動的な授業にする。
284	good
285	難しいことだとは思いますが、早く待機児童を解消してほしいです。
286	ホームレスについてはどうするんでしょうか。あと無理にスポーツと親しむ必要はない気がする。嫌いな人だっているし。
287	動物の殺処分ゼロについて。まず現時点で、ペットショップで動物がどのように扱われているのか、動物に対しての虐待としてどのようなことが起きているのか、海外と比べての日本の動物殺処分の高さ、など、国民（都民）が実はよく分かっていない情報を大きく、強く発信してほしいです。
288	障害者や高齢者との交流を増やす。同じ人間として、同じ社会で生きるために、くくりをつくらない。ひきこもり、ニートに学ぶたのしさを教える、「学ぶ」ことを「義務」にしない、自分の得意なこと、やりたいことを良い方向に伸ばしてあげたい。意義権利を再確認

番号	ご意見・アイデア
289	高齢でもいきいきできるように器具を開発、介護ロボ、障害者が健常者と同じように生きられる。
290	2020年にオリンピックがあるということもあり、外国人が日本を訪れる数も増えていると思うので、中心部や飛行場などだけでなく、もっと色々な身近な場所の案内を、英語をはじめ、世界でよく使われている言葉での案内も作れば、もっと外国人が日本に来やすくなるのではないかと思います。
291	正規雇用を増やすべき。障害者の支援だけでなく、障害についてもっと理解できるような場を増やし、もっと身近な話題にすべき。残業を無くすべき。ワークシェアリングをもっと広く進める。
292	まだまだ女性の出産等に対する設備が全然整っていないので、もっと整えてほしいと思いました。またブラック企業に対する学生たちの不安がなくなるように、より働きやすく生活しやすい環境にしてほしいと思います。
293	最近、海外の人も増えてきているが、それについては、どのような町をつくるつもりなのでしょう。また、私の住んでいる府中では、今たくさんマンションがつけられている。ドンドンと町が変わっていき、便利にもなっているが、実際にそこに人が全員いるほどの子供や若い人が増えているとも思えません。府中だけでなく他の所にもいえるが、2020に向けて外国の人を招き入れるつもりでいるのなら、それは、町のもとの姿が変わってしまっていくのではないのでしょうか。 女性の活躍といっても、すると共働きになって子供が悲しくなるのでは？
294	生活をするには、仕事。しかし、今の非正規雇用制による非正規社員の数が多いからもっと正規社員の数を増やすべきです。残業をなくすべきです、「ライフ・ワーク・バランス」が実現できていません。
295	ダイバーシティについては人間一人一人の意思があるので発信や、条件の良好化では十分な結果は得られないと思います。これをどうしても進めたいなら本当に法で縛るしかないと思います。
296	医療の質が上がることによって、医療代も上がるのではないのでしょうか。
297	【高齢者の施設やすまいの整備について】 老人ホームを新設するよりも、既存の建物にその機能をもたせる。自宅に住む高齢者への支援を増やすことに重点をおいたほうがいいのではないのでしょうか。 【高齢者の免許について】 免許更新の際、認知症のテストのようなものをされるらしいが、その内容をもう少し工夫してほしいです。
298	地域雇用を増やす。
299	マイノリティの観点では、前の都知事選では「在日朝鮮人」を批判、ヘイトスピーチの対象にして、指示を多く得た候補がいました。それは差別だ、ヘイトスピーチだという意識を育てられる教育が必要だと考えます。
300	保育サービス、保育人材や、介護サービスというものは、今でも足りていないと思うので、10年後、20年後も東京で生活すると考えると、改善してほしい課題だと考えました。
301	【国際化】 外国人観光客が増えているけど、日本の道はわかりづらいので聞かれることが多い → 日本人の英語のスキルアップ、そこらへんの人でなく、道をきいたら確実に英語（など）で教えてくれる案内する人を置いて、英語を学校で学んでいるけど実際に使われている英語を…なんか、リアルな英語を学ばせるべきだと思います。スピーキングは学びにくい。←Youtubeとかみたらなんか、リアルなものが分かります。
302	地域とのつながり、自治会の重要性をもう一度、地域のつながりセーフティーにもつはがると思います。保育、介護の分野で働く人の給料安すぎ。大事！必要！と言っているわりには、手当てがよくないです。
303	動物の殺処分については、都の政策に取り入れようなんて全く思いつかなかったの。

番号	ご意見・アイデア
304	グローバル化が進んでいく世の中で、日本の首都である東京は外国人にもやさしいまちであるべきだと考えます。外国人が増えてきているとはいえ、実際に接する機会がなかなかない人も多く、外国人に対して抵抗がまだまだあると思います。一人ひとりの内面からグローバル化していくような政策をとっていただきたいです。
305	障害者が安心して暮らせる、かつ、その親が障害のある子供を安心して育てられるように。障害を欠点ではなく、特徴と捉える捉え方を推進してもらいたい。セクシャルマイノリティに対する理解
306	外国人の誘致が目標ではなく、世界に誇れる「東京」というものを作る上で、如何に外国との違い、「伝統文化」を尊重した上でどれだけ国際的な価値を持っているかといった点を重視してほしいです。
307	鉄道の混雑緩和は数を増やすと言うよりも例えば始業時間をずらすといった形で、あまりお金をかけずに実現することは可能だと思います。女性にも誰にも働きやすいというところではまず真っ先に優先すべきことは保育園・幼稚園の数・職員の数を増やすべきである。働きたいから子供を産めないというのは変な話である。また、保育士や介護士の給与が労働の大変さに釣り合いません。
308	育児が仕事の妨げになる、あるいは仕事が育児の妨げにならないように。介護設備・人材を整えるっていうのは良いと思います。ただ、若者が支えるっていうよりは、元気な高齢者も活躍できる社会に。 また、介護の必要が無い高齢者を増やすために健康管理とかしてほしい。女性とか障害者でも同等に仕事ができる社会を。もっと余裕のある労働にしてほしいです。
309	待機児童を減らすためには施設をつくるだけでなく、「保育士に給料が安い」イメージをなくすために、賃上げすると良いと思った（難しいのは分かっていますが）、介護士も増えるといいと思う。女性が活躍できる環境を目指していることが分かり、嬉しかった。英語教育はいくらでも力を入れてよいと思った！家族の経済状況に左右されずに学べる環境は絶対必要です。
310	介護の人材確保は全体必要になってくるが、なんとなくネガティブなイメージがあるし、できたらやりたくない職業の一つ、私は。大変そうだし、ストレスたまりそうだし、汚そうだし…。こういうイメージをまず無くしていくことが、介護の人材確保に必要だと思います。
311	様々な人々、例えば、女性や高齢者、障害のある人々が活躍できる社会の実現のために、学校教育がもっと重要なのではないかと思います。
312	今の東京には増えてきているとはいえ、ユニバーサルデザインというのが少なく感じるので、それを増やすのは良いと思います。また、長時間労働等の労働環境の改善も大切だと思います。
313	長時間労働の解消や休暇取得の促進などの政策は、他の先進国に比べて日本は劣っていると思うので、もっと進めてほしいです。あと、学校教育の質を上げるためにも、もっと都立高校への予算を増やしてほしいです。
314	安心して産める…結婚している夫婦、高齢者も安心…高齢者 → 若者に対する補助は無いのか→正規雇用増加→企業との連携かつ若者への支援。高齢者の生涯現役→若者の仕事が減るのでは？
315	保育士の給料を上げる。喘息など病気に手厚く。高齢者・障害者の活用。井戸端会議。シニアオリンピックフレックスタイムの促進。週休4日制度や育休など欧米をモデルとした働き方
316	医療の面、一般人でもとれる救命の資格（上級救命）の義務化
317	最近ニュースで保育園に入れられないなど話題に……。→保育サービスの充実化
318	会社に保育所をつける。
319	待機児童の解消を目指すとしたら、東京の人口密度の高さと保育機関の少なさを解消しなければなりません。

番号	ご意見・アイデア
320	勉強に力を（サポート）、奨学金、楽しい事業
321	理解しやすく楽しい授業 首都のみではなく、多摩にも施設をつくって観光しよう。
322	理解しやすく楽しいと感じられる授業環境を整える→学ぶことへの関心・意欲がわき様々な可能性が広がる。 ひとり親家庭・子育てへのサポート 返還不要な奨学金（説明等しっかりとする）。
323	使われていない国や都の建物をなくして公園などにする（スマート シティの方向性にもあっていると思います）。
324	セーフシティにもつながるが、障害者に対する震災対策をしてほしい。東日本震災のとき手話の先生から話をきいてとても大変だったのを知ったから情報格差を直してほしいです。
325	大学までの義務教育、手術費の削減、安全に運動できる場所の確保
326	災害が起きた時、障害者が困っていたことが多いようです。主に避難所で困っていたようです。
327	障害者に対する偏見、先入観を無くすためのポスターを作って、より高齢者や障害者に優しい社会にすればいいです。
328	保育園によるとと思いますが、待機児童が保育園に入る前に抽選だったりして、その発表が遅くて、母親も仕事とかを決められなくなっているから、そこを改善してもらえると更に良くなるのではないのでしょうか。
329	①都と会社がつながらなければならない。会社の利益を考えるべき。ブラック企業を減らさないといけない。 ②相手の立場を経験するイベントを開くべき。イベントを開く→人が集まらないと意味がない。 ③スポーツしせつを増やすべき。広い公園、中国みたいに卓球台を置く、ストリートバスケットコースなど。 ④保育や介護の人などの処ぐう改善
330	①子供の教育環境の改善が主に挙げられているが、家庭に対する対処・配慮ばかりではなく、学校側にも目を向けてほしい。都心に近い学校では校庭で声を出すだけで部活時、体育祭時などに苦情がくる。そういった、生徒が思い切りのびのびと育つことができる環境を、地域に配慮しながら発展してほしい。 ②科学技術や情報技術の進歩によって、肉体的問題や時間にこだわる必要性が減少してきた。それにより、その分野の学習等をより強化にすることで、これからの未来、高齢者の雇用や長時間の半強制労働も変化していくと思います。
331	①質の良い医療を受け、一人一人が健康であって始めて防災について考えたり、経済発展に貢献できたりするのだと考えます。 ②子供が、医療関係者を目指しやすい制度づくりなど、医療分野の発展を優先的に進めていただきたいです。
332	【「動物の殺処分ゼロに向けた取組」「引きこもり、ニート・・・社会参加の支援」】 難しい案件だと思いますが、具体的にはどのように対応していくのでしょうか。 【高齢者が生涯現役で活躍できるよう支援】 直接関係ある話ではありませんが、年金に関して疑問の声があがることも多いようですが、どのように考えていらっしゃるのか、知る機会があると良いと思います。
333	子供・高齢者が安心して暮らせる街づくりは大切なものだと思います。また、女性がさらに社会で活躍できるような場を設けるための今までと全く異なった職場の形づくりを推進した方が良いと思います。ただ、医療の充実にあたっては人材が増え、質の低下につながるのではないかと懸念しています。

番号	ご意見・アイデア
334	<p>【子供を安心して産み育てられるまち】            保育人材の確保→資格を持っていても給与が少なければ生活が苦しくなるために、保育関連の仕事を選ばない人は多くなるのではないかと思います。</p> <p>【誰もが優しさを感じられるまち】            多様性が尊重され、人権が守られる社会の実現、障害者、GLBT、外国人など。</p>
335	<p>生まれてからと高齢になってからのことが中心となっています。もう少し若人の問題、例えばいじめや体罰などにも注意すべきだと思う。私も体罰を受け報告もしたが謝罪や別の学校に問題の教育を送る等の対応が一切なく、現在も顔を見る度に嫌な思いをしています。</p>
336	<p>医療の「生老病死」の死が軽んじられているように感じます。監察医制度もある東京なので、死因究明にも力を入れてほしい。Ai（オートプシーイメージング）の活用も考えてほしいです。</p> <p>生活習慣病対策では表面的なものはやめてほしい。例えば「メタボ」といって胴回りを測定し、その結果に応じて対策を講じるなどのレベルの低いものではなく、抜本的な対策をたててほしいです。</p> <p>よく企業などで、「上役に女性〇割」などをアピールしていますが、それは違うと思います。能力のある人が上役になるべきで、女性だからといって上役になることができないということを防止するように考えるべきだと思います。</p>
337	<p>保育人材、介護人材の確保とありますが、これらの仕事をしている人々は今とても大変だと聞いています。お金でどうにかしようとするのではなく、時間を短くして休みを増やしたり、仕事をぐちゃぐちゃできる場をつくるのも良いのではないかと思います。また、私は、子供ができて働きたいと思っているので、会社に出勤しなくてもよい仕事や、時間通りに働かなくても良いライフスタイルが社会に浸透していけばいいなと思います。</p>
338	<p>子供も安心して産み〜。子供が好きでわざわざ大学に行き、時間も金も労力もかけて資格をとったのに時給が少なく、保育士として一人で暮らしていけない、といったことがあるようなので、職に就きやすくするため、もっと保育士等の給料を上げるべきです。</p>
339	<p>学校でもっと、人生に役立つような体験を多く行うようにしてほしいです。（人材育成）</p>
340	<p>障害のある人のところについて、身体に関する障害について重要視していると感じたので、他の方についてもぜひフォローをお願いします。</p>
341	<p>様々な人が暮らしやすいことを目標にしているのなら、これからもっと様々な人に意見をもらっていくといいと思います。また、意見を言いやすい仕組みがもっとあればいいと思います。</p>
342	<p>長時間労働の防止や休暇取得の促進などで、適切な環境で働けるようにしてほしいです。また、子供がいる人など、生活の変化にかかわらず、安心して働けるといいと思います。</p>
343	<p>誰もが活躍できるまちということで、今日労働について社会問題となっているが、パワハラなどの起きない、働きたい人が働ける、しかし、きちんと休暇もとるということを徹底していくことが大切になってくると思います。</p> <p>未来を担う人材の育成ということで、2020年東京オリンピックに向けて、グローバル化が大切になってくると思いますが、もっと学校の授業の中で、ネイティブな会話を入れていくなど英語に対する親しみが重要だと思います。</p>
344	<p>長時間労働で過労死した人や自殺をした人のニュースを見ていると、就職することに対して恐怖や不安があります。生活と仕事を両立させることができるような職場環境を整備してもらいたいです。</p>
345	<p>働き方の見直しは、特に早急にすべきだと思います。例えば、ヨーロッパのように仕事を1人から2人で分けて負担を軽減する方法もあります。学校の教師は、16:45で仕事は終わるはずなのに、深夜まで残業しています。生徒のためであっても、このままでは健康にも影響が出てきて学校の運営にも影響がでるでしょう。</p>

番号	ご意見・アイデア
346	<p>1 障害者がいきいきと暮らせる社会  【地域居住の場や日中活動の場の整備など、障害者が地域で安心して生活できる環境づくり】  人混みの中で白杖を使うと、周りから迷惑がられる。白杖を迷惑がられない社会になればいい。  ①安全性のためホームドアがあるといい。  ②もう少し点字ブロックが設置されている場所を増やしてほしい。  ③住宅地を歩いていると電柱ばかりでぶつかるので、埋設してほしい。  ④路上の店の看板や放置自転車にぶつかってしまう。看板は、高い位置に付ける、放置自転車は、駐輪場や自転車専用レーンを増やすなどの工夫してほしい。  ⑤複数の鉄道の乗り入れ駅で、乗り換えルートを短距離にしてほしい。  ⑥駅構内の右側通行、左側通行を統一してほしい。  ⑦駅などの男女別トイレの設置を左右統一し、ボタン、センサー、ペダルなどの水を流す方法も統一してほしい。  ⑧地震などが起きたときの具体的な行動を、健常者に共有してほしい。  ⑨海・山などの自然に触れる機会がもてるように、支援してくれる人がほしい。</p>
347	<p>【障害者が能力や適性に応じて安心して働き続けられるような支援】  ①職種もそうだが、企業の障害者雇用率を今は2%だが、もう少し上げてほしい。  ②障害のある人が雇用について相談できる場所を増やしてほしい。  ③企業の雇用の形態や賃金が十分でないと思います。  ④働いていて中途障害になる人は、以前のように仕事ができなくなり、辛くて辞めてしまうこともある。そういうときに相談できる窓口を、もっと広く知らせてほしい。</p>
348	<p>2 未来を担う人材の育成  【家庭の経済状況などに左右されることなく、すべての子供が将来への希望を抱いて学び続けられる教育環境】  ①大切なのは、安心して通える環境である。学校が、道路から少し離れ、信号とガードレールなどがあるといい。  ②通常の学校に行くには、本人の努力だけではどうにもならないところもある。もう少し理解が深まると、中学や高校にも行ける人も増えるのかなと思います。  ③家庭の経済状況に関連して言えば、教育の無償化が福祉で対応するしかない。  【学校マネジメント力の強化により、専門家や地域との連携・協働を図り、学校教育の質の向上を実現】  ①専門家や当事者から教科書では学べないことや聞くことができない話を授業で聞けると、分かりやすいし、興味もてる。  ②英語は、外国に留学経験がある人や、外国に住んでいた人に教えてもらいたい。  ③陶芸や調理ができる選択授業が増えるといい。できれば、学校外でそういう実習ができるとうい。  ④できるだけ学校から出て、いろいろな場所に行き、社会を知り、人と出会えるような機会があった方が、可能性が広がっていく。</p>
349	<p>【世界を舞台に活躍できるグローバル人材や東京・日本の成長を支える人材】  ①ALTの先生に提示されたテーマで文章を書き、それをスピーチして、先生に指導してもらう学習をしている。より実践的で勉強になっている。このような機会がもっと増えるとよい。  ②海外で日本のことを伝えるためには、まず、正しい日本語の使い方や日本語の美しさを学び、かつ、人に伝える表現力を学ぶ必要がある。  ③学校が果たす役割は、英語、数学などの基礎をしっかりと教えることであり、あとは本人が外国に行って、必要性を感じる事が大切である。できれば留学制度があるとよい。</p>
350	<p>【ひきこもり、ニートなど様々な問題を抱える子供・若者の社会参加を支援】  ①人の考え方は様々だが、相談をしやすく最後まで一緒に考えてくれる人、機関が増えるといい。  ②ニートは、自分は働きたくても会社に断られる、ということがあるのだと思う。会社も積極的に障害者の受け入れについて考えてほしい。</p> <p>&lt;5名の連名による共同意見&gt;</p>

番号	ご意見・アイデア
351	<p>1 障害者がいきいきと暮らせる社会</p> <p>【地域居住の場や日中活動の場の整備など、障害者が地域で安心して生活できる環境づくり】</p> <p>①自分と同じ障害を含め、地域に住む障害者と交流する機会をもっと増やしたい。</p> <p>②交通機関を利用しているとき、災害、事故、遅延などの情報がアナウンスでは理解できない。モニターなどに随時、表示してほしい。</p> <p>③テレビ番組（CMを含む）、映画（邦画）の字幕を普及してほしい。</p> <p>④病院の受付で名前を呼ばれたかが分からない。障害者用の窓口を設けるか、受付番号を発行しモニターに表示してほしい。</p>
352	<p>【障害者が能力や適性に応じて安心して働き続けられるような支援】</p> <p>①障害者が、気楽に、積極的に自分の障害をアピールできる環境づくりが大切である。</p> <p>②企業が、障害者に対する配慮を十分に行い、障害者枠、一般枠の区別なく働けるような社会にしていってほしい。</p> <p>③どの職場でも情報保障がなされるようにしてほしい。</p> <p>④障害者だけではなく、外国人などとも積極的に関わり、誰もが快適な生活を送れるような社会になるとよい。</p>
353	<p>2 未来を担う人材の育成</p> <p>【家庭の経済状況などに左右されることなく、すべての子供が将来への希望を抱いて学び続けられる教育環境】</p> <p>①特別支援学校以外で学ぶ障害者にも、個別指導や周囲の人の理解が必要だと思う。</p> <p>②不要になった本を学校に寄附する。</p> <p>③例えば、精神疾患になった生徒はどのような思いで生活しているか。また、その生徒に対して先生はどういう接し方をすればよいのかなど、先生たちが知る機会があるとよい。</p> <p>【学校マネジメント力の強化により、専門家や地域との連携・協働を図り、学校教育の質の向上を実現】</p> <p>①昼寝タイムを導入すれば、午前中の授業の内容が整理でき、午後の学習に集中できる。</p> <p>②どの学校でも、手話や点字などに関する授業をもっと行う。</p> <p>③予備校の講師による有名大学の入試問題解説を、月に1回程度受けられるようにする。</p>
354	<p>【世界を舞台に活躍できるグローバル人材や東京・日本の成長を支える人材】</p> <p>①ALTを拡充して、英語のみで授業を行い、観光地や空港などで外国人と話すシミュレーションができるようになるとうい。</p> <p>②障害の有無に関係なく参加できる外国人との交流イベントの機会や、障害者が海外へ行く機会を設けて、国際交流の機会を増やしてほしい。</p> <p>【ひきこもり、ニートなど様々な問題を抱える子供・若者の社会参加を支援】</p> <p>①ひきこもり、ニートでも気楽に参加できる企画があるとよい。</p> <p>②様々な問題を抱える若者同士が集まって、悩みを相談したり、情報を共有できたりするクラブのような環境があるとよい。</p>
355	<p>③インターネットやメールなどで、匿名で相談できる悩み相談室を設置するとよい。</p> <p>④定期検診のように、ひきこもりやニートの人と面談の機会があるとよい。</p> <p>&lt;7名の連名による共同意見&gt;</p>
356	
357	

番号	ご意見・アイデア
358	<p>1 障害者がいきいきと暮らせる社会  【地域居住の場や日中活動の場の整備など、障害者が地域で安心して生活できる環境づくり】  ①壁面の低い位置に、車いす用の操作ボタンがないエレベーターがある。都が助成して、設置を進めてほしい。  ②障害者専用の駐車場に一般の人が停めていて使えない。必要な人がいることを理解してほしい。専用駐車場にカードなどで認証できるようにできないか。</p>
359	<p>③普通のエレベーターが狭い。広めに作ってほしい。  ④電車とホームに段差があり、乗り降りしにくい。また、都営バスのドアが広くなると乗りやすい。  ⑤駅には必ずエレベーターを設置してほしい。  ⑥スーパーやコンビニエンスストアで、店内が狭いと移動しにくい上に、棚の上の商品は取りにくいので、パネルで選び、注文できるようになると嬉しい。  ⑦内部障害があるため優先席に座っていると嫌な目で見られてしまう。ヘルプマークがもっと広まるとよい。  ⑧困っていることを発信できる合図やサインがあるとよい。  ⑨駅で案内係がいてくれると、切符を買ったりするとき、分からないことを聞くことができるので安心できる。  ⑩買い物に行ったときに手伝ってくれる人がいてくれると嬉しい。  ⑪小学生にもっと障害について学習させてほしい。小学生がしっかり学習すれば、社会も変わっていく。  【障害者が能力や適性に応じて安心して働き続けられるような支援】</p>
360	<p>①障害者が遠くまで通勤するのは大変なので。家の近くに障害者が働ける場所を増やしてほしい。  ②就労場所で、車いす対応と書いていてもトイレやエレベーターが狭くて使いにくいところがある。障害者の視点から情報を発信してほしい。</p> <p>2 未来を担う人材の育成  【学校マネジメント力の強化により、専門家や地域との連携・協働を図り、学校教育の質の向上を実現】</p>
361	<p>①肢体不自由特別支援学校でも、もっと部活動などの放課後の活動ができるような環境にしてほしい。  ②学校外の人材を活用してほしい。例えば、体育の授業にプロで活躍している選手を呼んで、面白さを伝えてほしい。  ③動画などの教材をもっと活用して、学習を充実させてほしい。  ④肢体不自由特別支援学校でも長期休業中に部活動や補習があると嬉しい。  【世界を舞台に活躍できるグローバル人材や東京・日本の成長を支える人材】  ①特別支援学校高等部でも、第二外国語を学べるようになるとうよい。  ②ALTによる授業を増やしてほしい。  ③学校の授業とは別に、長期休業中などに外国語に触れる機会があるとよい。  ④外国語に触れる機会があるとよい。  ⑤いろいろな国の人が集まって、話をできる機会があるとよい。</p>
362	<p>&lt;5名の連名による共同意見&gt;</p>

番号	ご意見・アイデア
363	
364	1 障害者がいきいきと暮らせる社会
365	【地域居住の場や日中活動の場の整備など、障害者が地域で安心して生活できる環境づくり】 ①バスや電車等で障害者手帳、シルバー手帳を提示しなくとも乗れるようにスイカやパスモなど、電子定期カードの中に情報を組み入れてほしい。
366	②ボールで遊べる公園を増やしてほしい。 ③学校や病院などの公共施設に、電車の運行状況が分かるパネルを設定してほしい。
367	④安く入居できる都営住宅を充実してほしい。 ⑤高齢化社会に向けて、コミュニティーバス等を更に充実し、買い物などがしやすいようにしてほしい。 【障害者が能力や適性に応じて安心して働き続けられるような支援】
368	①特例子会社以外の一般企業で、もっと障害者雇用を進めてほしい。働ける職種も増やしてほしい。 ②多くの会社で相談できるカウンセラーを配置してほしい。
369	③賃金の格差を是正してほしい。 ④自分たちも公務員のように安定して働ける社会になるとよい。
370	2 未来を担う人材の育成 【学校マネジメント力の強化により、専門家や地域との連携・協働を図り、学校教育の質の向上を実現】
371	①知的障害特別支援学校卒業後にも学べる専攻科を設置してほしい。 ②中学生に就職を目指す本校のことを、もっとよく知ってもらうための取組を行いたい（合唱祭、スポーツ交流、1日体験の拡大）。
372	③学校の図書室の本を増やしてほしい。 3 誰もがスポーツに親しめる社会 【東京2020大会やラグビーワールドカップ2019™に向けた開催準備を進め、日本全体の開催気運を高めます】
373	①日本らしさが体験できる施設をもっと増やしてほしい。 ②各学校で、外国の方を招いたスポーツ交流を行いたい。
374	③日本人と外国の方が、都心部で協力して避難訓練を実施するとよい。 ④学校で製造している江戸東京野菜を加工して作ったスイーツを多くの人に食べてもらいたい。
375	<19名の連名による共同意見>
376	
377	
378	
379	
380	
381	

番号	ご意見・アイデア
382	<p>1 障害者がいきいきと暮らせる社会</p> <p>【地域居住の場や日中活動の場の整備など、障害者が地域で安心して生活できる環境づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①電線が無くなると空がきれいになって景色が少し良くなる。</li> <li>②外食のときに学割が使えるようにしてほしい。</li> <li>③歩道の幅を広げ、自転車専用道路の増設、整備をしてほしい。</li> <li>④JR、私鉄、地下鉄にホームドアを設置してほしい。</li> <li>⑤駅の階段にスロープを付けてほしい。</li> <li>⑥世の中からいじめをなくしてほしい。</li> </ul> <p>【障害者が能力や適性に応じて安心して働き続けられるような支援】</p>
383	<ul style="list-style-type: none"> <li>①結果が大事みたいな風潮を無くしてほしい。</li> <li>②残業代を高くしてほしい。</li> <li>③全ての人々に優しい社会にしてほしい。</li> <li>④社会保険、医療保険の充実した社会にほしい。</li> <li>⑤非正規労働の生活が安定できるようにしてほしい。</li> <li>⑥ブラック企業をなくしてほしい。</li> <li>⑦企業での差別やいじめもない社会にほしい。</li> </ul>
384	<p>2 未来を担う人材の育成</p> <p>【家庭の経済状況などに左右されることなく、すべての子供が将来への希望を抱いて学び続けられる教育環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①自分が得意な所を伸ばせる様な授業を受けたい。</li> <li>②老後の年金が今の時代より多めがよい。</li> <li>③学力に合わせてクラスを分け、授業についてこれない人がいないようにする。</li> </ul> <p>【学校マネジメント力の強化により、専門家や地域との連携・協働を図り、学校教育の質の向上を実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①外国を学ぶ授業が多い方がよい。</li> <li>②いろいろな価値観をもっている人と接したい。</li> <li>③外国人教師を増やしてほしい。</li> <li>④座学ばかりでなく、実技的な体感できる授業を増やしてほしい。</li> <li>⑤勉強だけでなく、勉強以外の問題にも関わってくれる時間が増えてほしい。</li> </ul> <p>【世界を舞台に活躍できるグローバル人材や東京・日本の成長を支える人材】</p>
385	<ul style="list-style-type: none"> <li>①外国の先生が多くなってほしい。</li> <li>②第二外国語の学習や海外留学の機会がほしい。</li> <li>③写真家や指揮者等の芸術面で有名な方の授業を受けてみたい。</li> <li>④英語の授業を小学1年生から毎日1時間は行う。内容をもっと会話するときに役立つ実用的なものにする。</li> <li>⑤英語だけでなく、学びたい語学を自分で選べるようにしてほしい。</li> <li>⑥交流校（外国）と話す機会を設けるとよい。</li> </ul> <p>【ひきこもり、ニートなど様々な問題を抱える子供・若者の社会参加を支援】</p>
386	<ul style="list-style-type: none"> <li>①相談できる相談所や社会復帰のための訓練所を設置するとよい。</li> <li>②本人からの助けを求める声に対して早めにきちんと周りの大人が対応すれば、社会からはずれる人は出てきにくくなる。大人は問題を見過ごし過ぎる。</li> </ul> <p>&lt;5名の連名による共同意見&gt;</p>